

## VIII 日本語研修・オリエンテーション実績

1. オリエンテーション実績総表

実施機関	ジェネラル・オリエンテーション (注1)			日本の伝統文化の鑑賞など					
	実施回数 (回)	受講研修員数 (人)		実施回数・参加研修員数 (注2)					
		集団・特設	個別	華道	茶道	邦楽 (尺八・琴など)	武道 (剣道・柔道など)	書道	その他
北海道国際センター (札幌)	34	372	11	4回	9回			6回	20回
北海道国際センター (帯広)	16	123	3	11回 (77人)	6回 (51人)		39回 (148人)	11回 (64人)	着物着付け、 日本伝統文化紹介等
筑波国際センター	21	276	80						折り紙講座
東京国際研修センター	83	1,926	843	9回 (356人)	8回 (446人)	1回 (121人)		2回 (106人)	歌舞伎、大相撲、 ちぎり絵講習会、 着物ショー等
八王子国際研修センター	34	550	5	5回 (152人)	2回 (90人)	3回 (126人)			
名古屋国際研修センター	25	330	0	14回 (219人)	9回 (91人)				
大阪国際センター	46	754	140						
中国国際センター	17	232	10	(101人)	(182人)				
九州国際センター	45	469	35	6回 (75人)	6回 (82人)	2回 (80人)	1回 (24人)	2回 (30人)	
沖縄国際センター	16	268	0	8回 (87人)	8回 (79人)			3回 (23人)	
		小計 5,300人	小計 1,127人						
		ジェネラル・オリエンテーション計 6,427人							

(注1) ジェネラル・オリエンテーションのプログラムは通例各回につき連続3～4日程度のスケジュールで設定されるが、日程の都合などにより標準的スケジュールで実施されない場合もある。

(注2) 各実施機関が主催したもののみ掲載 (外部からの招待行事などは含まない)。

2. ジェネラル・オリエンテーション実施実績(実施機関別)

(1) 北海道国際センター(札幌)

①プログラム・講師  
(基本スケジュール)

曜日	時間	科目	講師
(木)	基本スケジュール1 英語・西語		
	9:40~9:45	プログラム説明	君島東彦(北海学園大学助教授)  吉田則子(日本語講師) 御手洗昭治(札幌大学教授)
	9:45~11:45	日本の政治行政機構	
	11:45~13:45	昼食	
	13:15~14:45	日本語	
15:00~17:00	日本の文化と歴史		
(金)	10:00~12:00	日本の教育	佐藤吉文(北海道教育大学助教授)
	12:00~13:00	昼食	
	13:00~15:00	日本の経済	井上久志(北海道大学教授)
	15:15~16:45	日本の社会と日本人	まさみ・岩崎Goodman(北海学園大学助教授)
(金)	基本スケジュール2 露語		
	10:00~12:00	日本の社会と日本人	エドアード・ウラーゾフ
	12:00~13:00	昼食	
	13:00~15:00	日本の経済	エドアード・ウラーゾフ
(土)	15:15~16:45	日本の政治行政機構	エドアード・ウラーゾフ
	10:00~16:00	市内ツアー	

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
1	5/8	基本スケジュール1 祝日のため1日	7人	牛育種、個別
2	5/14~15	基本スケジュール1 西語	15人	チリ国地域開発計画セミナー
3	5/21~22	基本スケジュール1	6人	都市型水質汚濁検査技術
4	5/28~29	基本スケジュール1	5人	触媒科学研究
5	6/11~12	基本スケジュール1	10人	東欧生産管理
6	6/18~19	基本スケジュール1	7人	水道技術者養成
7	6/26	基本スケジュール1 来日日程都合により1日	10人	農民参加による農業農村開発
8	7/10	基本スケジュール1 来日日程都合により1日	9人	南アフリカ地域開発行政セミナー
9	7/16~17	基本スケジュール1	7人	道路技術者養成、個別
10	7/17~18	基本スケジュール2	10人	中央アジア農産物市場経済
11	7/30~31	基本スケジュール1	22人	資源開発、個別(2人)
12	8/13~14	基本スケジュール1	45人	鶏育種、材料資源技術研究、牛受精卵、臨床看護、下水道、獣医技術、パレスチナごみ、個別(2人)
13	8/27~28	基本スケジュール1	13人	インドシナ地域総合開発、個別(3人)
14	9/3~4	基本スケジュール1	9人	地域環境保全、地域土木行政、マイクロカプセル化技術
15	9/10~11	基本スケジュール1	4人	石炭利用技術

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
16	9/25~26	基本スケジュール1	5人	医療放射線技術者
17	10/8~9	基本スケジュール1	12人	寒冷地水道技術、海洋微生物
18	10/15~16	基本スケジュール1	9人	地域開発計画管理セミナー
19	10/23~23	基本スケジュール1	9人	東欧環境行政
20	10/23~24	基本スケジュール2	11人	中央アジア衛生行政
21	10/29~30	基本スケジュール1	5人	小学校理科授業改善
22	11/6	基本スケジュール1 西語、来日都合で1日	9人	中米生活廃棄物処理
23	11/12~13	基本スケジュール1	12人	エレクトロニクス技術、個別
24	1/7~8	基本スケジュール1	17人	新生児マスキング、豚痘種
25	1/14	基本スケジュール1 祝日のため1日	16人	地域流行病、狂犬病ウイルス、個別
26	1/21~22	基本スケジュール1	9人	食品保健行政
27	1/21~22	基本スケジュール1 西語	18人	ペルー地域開発計画セミナー
28	2/5~6	基本スケジュール2	9人	中央アジア経営管理
29	2/12	基本スケジュール1 祝日のため1日	10人	地方教育行政セミナー
30	2/17~18	基本スケジュール1 西語	8人	メキシコ産業者成公的技術

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
31	2/25~26	基本スケジュール1 英語	13人	中央アジア地域開発セミナー
32	3/5~6	基本スケジュール2	10人	中央アジア環境行政
33	3/25~26	基本スケジュール1	6人	飼料生産
34	4/1~2	基本スケジュール1	16人	インドネシア後進地域開発、個別

①プログラム・講師  
(基本スケジュール)

(2) 北海道国際センター(帯広)

曜日	時間	科目	講師
(火)	10:00~12:00	ブリーフィング	(社) 北方圏センター 黒田こずえ、酒井里花
(水)	13:00~16:30	バスツアー	(社) 北方圏センター 小栗美紀
(木)	09:45~10:00	プログラム説明	
	10:00~12:00	日本の社会と日本人	池添博彦 (大谷短期大学教授) アン・マクラレン・ハワード (帯広畜産大学外国人講師) 三野宮功 (イングリッシュビレッジ)
	13:30~15:00	日本語	松井篤子 (帯広畜産大学講師) アン・マクラレン・ハワード (帯広畜産大学外国人講師) 池添博彦 (大谷短期大学教授) 佐々木恵美子
	15:15~17:00	日本の経済	宮下徹 (釧路公立大学講師) 河村一 (釧路公立大学教授) 浦島久 (株ジョイインターナショナル代表取締役) 正木響 (釧路公立大学講師 (仏語)) 川田章博 (川田建設工業代表取締役) 増田萬孝 (帯広畜産大学教授)
(金)	10:00~12:00	日本の歴史文化	廣田和喜三 (釧路公立大学教授) 能戸英夫 (音更町教育委員会通訳) 池添博彦 (大谷短期大学教授)
	13:30~15:00	日本の政治行政	佐藤信行 (釧路公立大学助教授) 糸川広雄 山崎幹根 (釧路公立大学講師) 楠田尚史 (帯広畜産大学助教授)
	15:15~17:00	日本の教育	糸川広雄 牧野高吉 (北海道教育大学釧路校) 渡辺喜芳 池添博彦 (大谷短期大学教授) 笠間浩幸 (北海道教育大学釧路校助教授) 能戸英夫 (音更町教育委員会通訳)

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
1	4月7日 ↓ 4月10日	基本スケジュールの通り	8人	(一般特設) 畑作物の種苗生産
2	5月19日 ↓ 5月22日	基本スケジュールの通り	5人	(集団) 土壌分析改良
3	6月9日 ↓ 6月12日	基本スケジュールの通り	6人	(一般特設) 農業農村整備
4	6月23日 ↓ 6月26日	基本スケジュールの通り	7人	(一般特設) 農業機械自動化技術
5	6月30日 ↓ 7月3日	基本スケジュールの通り	3人	モンゴルC/P
6	7月7日 ↓ 7月10日	基本スケジュールの通り	5人	(国別特設) カンボディア畜産一般
7	8月18日 ↓ 8月21日	基本スケジュールの通り	14人	(一般特設) 天然林経営と住民参加による地域林業 (集団) 酪農振興・検査技術
8	8月25日 ↓ 8月29日	基本スケジュールの通り	8人	(一般特設) 小学校における理科実験教育(南西アジア諸国)
9	9月11日 ↓ 9月4日	基本スケジュールの通り	8人	(一般特設) 都市環境施設整備計画
10	9月29日 ↓ 10月17日	基本スケジュールの通り	10人	(一般特設) 地域流域環境
11	10月13日 ↓ 10月16日	基本スケジュールの通り	11人	(一般特設) 上級原虫病研究
12	10月13日 ↓ 10月16日	基本スケジュールの通り	7人	(国別特設) コロンビア土地区画整理事業
13	10月20日 ↓ 10月23日	基本スケジュールの通り	11人	(一般特設) 畑作管理研究
14	11月17日 ↓ 11月20日	基本スケジュールの通り	10人	(一般特設) 女性指導者のための食物栄養改善
15	1月12日 ↓ 1月15日	基本スケジュールの通り	6人	(一般特設) 食肉及び食肉加工品の保技術 ※加えて1/11にJICAブリーフィングを実施



② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
16	1月19日 ↓ 1月22日	基本スケジュールの通り	10人	(一般特設) 農業分野における情報処理技術 ※加えて1/18にJICAブリーフィングを実施

## (3) 筑波国際センター

①プログラム・講師  
(基本スケジュール)

曜日	時間	科目	講師
(火)	9:45~10:00 10:00~10:30 10:30~11:30 11:30~12:00 13:30~14:00 14:00~14:30 14:40~15:20 15:30~15:50 16:00~	プログラム説明 所長挨拶、TBICスタッフ紹介 各種登録手続 JICA, TBIC紹介ビデオ アロワンス説明 館内案内 福利厚生、健康管理説明 パソコン講座紹介 プログラムリエンション	
(水)	9:45~10:00 10:00~11:30 12:00~16:00	当日予定の説明 日本語講座 市内見学、ATM利用法指導、 外国人登録	
(木)	9:45~10:00 10:00~11:30 13:00~14:50 15:10~17:00	当日予定の説明 日本語講座 日本の経済 日本の歴史、文化	安田 靖 (野村総合研究所理事) 小野沢 正喜 (筑波大学教授) 鈴木 晋介 (筑波大学) 村上 忠義 (筑波大学)
(金)	9:45~10:00 10:00~11:50 13:00~14:50 15:10~17:00	当日予定の説明 日本の政治、行政機構 日本の社会と日本人 日本の教育	辻中 豊 (筑波大学教授) 大友 貴史 (筑波大学) 石生 義人 (筑波大学) 星川 啓慈 (大正大学助教授) フォンス 千恵子 (ニューポート大学教授) 村田 翼夫 (筑波大学教授) フォンス 千恵子 (ニューポート大学教授) 渋谷 恵 (日本学術振興会特別研究員)
(土)	9:00~17:30	東京見学バスツアー	

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
1	5/5 5/9	基本スケジュールの通り	11人	植物遺伝資源、個別
2	5/12 5/16	基本スケジュールの通り	20人	自動車の安全・公害対策技術、個別
3	5/26 5/30	基本スケジュールの通り	21人	環境地図、水管理、個別
4	7/8 7/11	基本スケジュールの通り	14人	農業統計情報システム、個別
5	7/14 7/18	基本スケジュールの通り	15人	産業公害防止、法定計量、個別
6	7/28 8/1	基本スケジュールの通り	10人	物質工学研究、生命工学研究、個別
7	8/4 8/8	基本スケジュールの通り	13人	測量技術「、個別
8	8/18 8/22	基本スケジュールの通り	36人	河川及びダム工学「、森林研究、個別
9	8/25 8/28	基本スケジュールの通り	4人	個別
10	9/1 9/5	基本スケジュールの通り	30人	地震工学「、個別
11	9/8 9/12	基本スケジュールの通り	20人	石炭鉱山保安、個別
12	10/6 10/10	基本スケジュールの通り	12人	計測技術研究、南アフリカ特設・野菜栽培、個別
13	10/20 10/24	基本スケジュールの通り	19人	建設安全管理、個別
14	10/27 10/31	基本スケジュールの通り	23人	グローバル地震観測、南アフリカ特設・農村開発、個別
15	11/17 11/21	基本スケジュールの通り	4人	個別

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
16	1/26 1/30	基本スケジュールの通り	6人	ミャンマー特設・そば栽培及び加工技術、個別
17	2/2 2/6	基本スケジュールの通り	13人	サブサハラ特設・食料増産のための農業機械化振興セミナー、個別
18	2/9 2/13	基本スケジュールの通り	43人	灌漑排水、農業機械設計、稲研究、野菜採種、個別
19	2/16 2/20	基本スケジュールの通り	12人	農業機械化、個別
20	2/23 2/27	基本スケジュールの通り	20人	野菜栽培技術普及、稲作（中近東・アフリカ）
21	3/23 3/27	基本スケジュールの通り	15人	農業機械評価試験、個別

(4) 東京国際研修センター

①プログラム・講師

(基本スケジュールA)

曜日	時間	科目	講師
(月)	9:45~10:00	プログラム説明	
	10:00~12:00	日本の社会と日本人	横山総三 (社)日本外交協会常務理事) 吉田 弘 (IHCSA 参与)
	13:30~14:30	日本語	T I C H 日本語講師 (J I C E 東京支所)
	14:45~16:45	日本の歴史・文化	坂本美樹雄 (明星大学講師)
(火)	9:45~11:45	日本の経済	田代正美 (財)経済広報センター総務部長兼国際広報部長) 上田正尚 (経団連産業本部) 山越厚志 (経団連国際本部国際文化交流センター長) 金原主幸 (21世紀政策研究所主任研究員) 長谷川知子 (経団連国際本部) 浜田寿一 (上智大学教授) 山田 久 (和光大学教授)
	13:00~15:00	日本の政治・行政機構	山口房雄 (東海大学名誉教授) 町田 登 (東海大学教授) 阿部康典 (昭和女子大学教授)
	15:15~17:15	日本の教育	原 芳雄 (東洋英和女学院大学教授) 上條雅子 (神奈川大学教授) 吉田 弘 (IHCSA 参与)
(水)	8:45~13:00	都内見学	早川啓子 (IHCSA 通訳ガイド) 阿部真智子 (同上) 橋村直子 (同上) 水谷美穂 (同上) 志賀可奈子 (同上) 保里陽子 (同上) 岡理恵 (同上) 山田佑子 (同上) 佐藤栄子 (同上)

(基本スケジュールB)

曜日	時間	科目	講師
(木)	9:45~10:00	プログラム説明	
	10:00~12:00	日本の経済	田代正美 (財)経済広報センター総務部長兼国際広報部長) 上田正尚 (経団連産業本部) 山越厚志 (経団連国際本部国際文化交流センター長) 金原主幸 (21世紀政策研究所主任研究員) 長谷川知子 (経団連国際本部) 浜田寿一 (上智大学教授) 山田 久 (和光大学教授)
	13:30~14:30	日本語	T I C H 日本語講師 (J I C E 東京支所)
	14:45~16:45	日本の歴史・文化	坂本美樹雄 (明星大学講師)
(金)	9:45~11:45	日本の教育	原 芳雄 (東洋英和女学院大学教授) 上條雅子 (神奈川大学教授) 吉田 弘 (IHCSA 参与)
	13:00~15:00	日本の政治・行政機構	山口房雄 (東海大学名誉教授) 町田 登 (東海大学教授) 阿部康典 (昭和女子大学教授)
	15:15~17:15	日本の社会と日本人	横山総三 (社)日本外交協会常務理事) 吉田 弘 (IHCSA 参与)
(土)	8:45~13:00	都内見学	早川啓子 (IHCSA 通訳ガイド) 阿部真智子 (同上) 橋村直子 (同上) 水谷美穂 (同上) 志賀可奈子 (同上) 保里陽子 (同上) 岡理恵 (同上) 山田佑子 (同上) 佐藤栄子 (同上)

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対象コース
1	4/1(木)	基本スケジュールA	5人	
2	4/2(木) 4/4(土)	基本スケジュールB	45人	個別
3	4/2(木) 4/3(金)	特殊言語1	7人	ODA紹介「アフリカ・仏語圏」
4	4/6(月) 4/8(水)	基本スケジュールA	9人	水路測定(国際認定B級)
5	4/9(木) 4/11(土)	基本スケジュールB	15人	開発政策、沿岸漁業訓練普及
6	4/13(月)	特殊言語2 変則	6人	税務行政「ヴィエトナム語」
7	4/20(月) 4/21(火)	基本スケジュールA (バスツアーなし)	14人	投資促進セミナー、個別
8	5/1(金) 5/2(土)	変則	8人	漁獲物処理、個別
9	5/7(木) 5/9(土)	基本スケジュールB	97人	農業普及指導者II、地方行政II、上水道施設、研修指導官のためのADP、原子力基礎技術、リモートセンシング技術、医療器材管理・保守、個別
10	5/11(月) 5/13(水)	基本スケジュールA	37人	建設技術、港湾工学II、看護管理
11	5/14(木) 5/16(土)	基本スケジュールB	92人	国際通信業務管理II、衛星通信II、水力発電II、国家行政II、都市整備、建設機械整備、知的障害福祉、鉄道経営計画、建設工事先進技術セミナー、個別
12	5/21(木) 5/23(土)	基本スケジュールB	34人	廃棄物処理II、家族計画組織活動、公衆衛生教育、個別
13	5/22(金)	特殊言語3 変則	8人	中央アジア税務行政「ロシア語」
14	5/28(木) 5/30(土)	基本スケジュールB	50人	農地水資源開発II、省エネルギー、環境影響評価、統計実務、個別
15	5/28(木) 5/29(金)	特殊言語4	5人	統計実務「カンボジア」

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
16	6/4 (木) ┆ 6/6 (土)	基本スケジュールB	30人	総合観光セミナーII、工業所有権行政、個別
17	6/4 (木) ┆ 6/5 (金)	特殊言語5	6人	疫頭摘出者発声指導者「中国」
18	6/18 (木) ┆ 6/20 (土)	基本スケジュールB	15人	リハビリテーション専門家コース、個別
19	6/25 (木) ┆ 6/27 (土)	基本スケジュールB	27人	TQC・標準化活動実践II、原子力安全規制行政セミナー、漁港及び流通施設計画管理セミナー、個別
20	6/29 (月) ┆ 6/30 (火)	基本スケジュールA (バスツアーなし)	14人	投資促進セミナー (2) 中南米諸国、個別
21	7/2 (木) ┆ 7/4 (土)	基本スケジュールB	29人	テレビジョン放送技術、個別
22	7/9 (木) ┆ 7/11 (土)	基本スケジュールB	21人	テレビジョン番組制作、個別
23	7/16 (木) ┆ 7/18 (土)	基本スケジュールB	19人	統計の解析及び解釈、個別
24	8/10 (月) ┆ 8/12 (水)	基本スケジュールA	17人	橋梁工学II、個別
25	8/13 (木) ┆ 8/15 (土)	基本スケジュールB	19人	農家生活水準向上女性指導者、個別
26	8/20 (木) ┆ 8/22 (土)	基本スケジュールB	75人	都市計画II、下水道技術、気象学II、国際協力事業紹介セミナー、早期胃・大腸癌の病理組織診断、鉄道車両管理、個別
27	8/24 (月) ┆ 8/26 (水)	基本スケジュールA	28人	航路標識II、電波監視II、経済政策、個別
28	8/27 (木) ┆ 8/29 (土)	基本スケジュールB	125人	がん対策II、女性の地位向上セミナーII、税関行政II、家族計画指導者セミナー、自然保護管理、デジタル通信網計画設計、水産食品品質保証、漁業協同組合、空港工学セミナー、環境中微量有害金属分析、個別
29	8/31 (月) ┆ 9/1 (火)	基本スケジュールA (バスツアーなし)	18人	米の収獲後処理技術、個別
30	9/3 (木) ┆ 9/5 (土)	基本スケジュールB	72人	漁具開発設計、国際データ応用技術、国際ISDN通信技術、上級人事管理セミナー、水質環境管理、森林造成指導者、個別

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
31	9/7 (月) 9/8 (火)	基本スケジュールA (バスツアーなし)	23人	工業所有権審査実務、国際税務行政セミナーII (上級租税コース)、個別
32	9/10 (木) 9/12 (土)	基本スケジュールB	73人	環境放射能分析、ODAローンセミナー、労働安全衛生セミナー、電力系統技術、個別
33	9/14 (月) 9/16 (水)	変則 (バスツアーなし)	10人	消防行政管理者、個別
34	9/17 (水) 9/19 (土)	基本スケジュールB	67人	造船経営管理セミナー、農業・農村開発環境保全、総合都市交通計画・プランニング、マクロ経済、個別
35	9/21 (月) 9/23 (水)	基本スケジュールA	17人	港湾管理運営セミナー
36	9/24 (木) 9/26 (土)	基本スケジュールB	55人	病院美学、農産物市場経済 (東欧)、APEC工業所有権、個別
37	9/24 (木) 9/25 (金)	特殊言語6	9人	土水道漏水対策 (ラテンアメリカ諸国) 「スペイン語」
38	9/28 (月) 9/30 (水)	基本スケジュールA	68人	ハイウイヤーセミナーII、家庭用電気製品検査技術、貿易振興政策セミナー、個別
39	10/1 (木) 10/3 (土)	基本スケジュールB	107人	国土開発、環境行政、湿地及び渡り鳥保全、貿易保健、水資源管理、当家実務II、個別
40	10/8 (木) 10/10 (土)	基本スケジュールB	76人	障害者リーダーコース、身障者スポーツ指導者、通信網基本技術交換、企業ネットワークによる地域開発、個別
41	10/14 (木) 10/15 (木)	特殊言語7	9人	行政及び検査制度セミナー「ロシア語」
42	10/15 (木) 10/17 (土)	基本スケジュールB	21人	都市公共交通コロキウム、個別
43	10/19 (月) 10/20 (火)	基本スケジュールA (バスツアーなし)	13人	地盤工学
44	10/22 (木) 10/24 (土)	基本スケジュールB	51人	工業標準化・品質管理、リモートセンシング技術 (上級)、内航海運、省エネルギー対策 (東欧)、ヒト放射線インターフェース・医学・生物学・環境科学における放射線の利用と安全、個別
45	10/26 (月) 10/28 (水)	基本スケジュールA	29人	住宅対策II、個別



② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
46	10/29 (木) ↓ 10/31 (土)	基本スケジュールB	37人	旅券偽変造防止セミナー、産業統計セミナー、個別
47	11/5 (木) ↓ 11/7 (土)	基本スケジュールB	39人	交通警察行政研修、個別
48	11/9 (月) ↓ 11/11 (水)	基本スケジュールA	15人	上級国家行政セミナー、個別
49	11/9 (月) 11/10 (火)	特殊言語8	15人	国際通信業務管理II、市場経済運営管理「ラオス語」
50	11/12 (木) ↓ 11/14 (土)	基本スケジュールB	53人	臨床検査技術、男女共同参画推進セミナー、沿岸海洋調査・データ処理、人口センサス、個別
51	11/19 (木) ↓ 11/21 (土)	基本スケジュールB	19人	商工会議所マネジメント、個別
52	11/24 (火) 11/25 (水)	基本スケジュールA 変則 (バスツアーなし)	14人	金融情報システム、個別
53	11/26 (木) ↓ 11/28 (土)	基本スケジュールB	20人	中小企業振興と経営管理、競争政策・公正取引、個別
54	11/30 (月) 12/1 (火)	特殊言語9	22人	電気通信経営管理(中央アジア)、WTO加盟支援(グルジア国別)「ロシア語」
55	12/10 (木) ↓ 12/12 (土)	基本スケジュールB	14人	開発プロジェクト、個別
56	1/7 (木) ↓ 1/9 (土)	基本スケジュールB	30人	音声放送技術、臨床感染症学研修、ISDN基礎技術、個別
57	1/11 (月) 1/12 (火)	基本スケジュールA (バスツアーなし)	8人	鉄道情報システム、個別
58	1/13 (水) 1/14 (木)	特殊言語10	10人	ヴェトナム行政・公務員制度セミナー「ヴェトナム語」
59	1/13 (水) 1/14 (木)	特殊言語11	15人	カンボジア司法支援「カンボジア」
60	1/13 (水) 1/14 (木) 1/16 (土)	変則	112人	早期胃癌診断II、小型漁船の船体・機関保守、コンテナ埠頭整備計画、原子力発電、地球温暖化対策コース、国際光海底ケーブル通信技術、国際電話通信技術、著作権制度整備、個別

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
61	1/19 (火) 1/20 (水)	変則 (バスツアーなし)	54人	個別
62	1/19 (火)	特殊言語12	15人	中央アジア マクロ経済「ロシア語」
63	1/21 (木) 1/23 (土)	基本スケジュールB	141人	適合性評価制度、寄生虫防指導者向け、自動車行政制度、繊維製品検査技術、オゾン層保護と対策技術、船舶安全と対策技術、テレビジョン社会教育番組II、産業廃棄物の再資源化、病院管理技術とヘルスケア・ビジュアル、視覚障害者用支援技術、個別
64	1/28 (木) 1/30 (土)	基本スケジュールB	79人	航空保安セミナー、防災行政管理者セミナー、個別
65	2/4 (木) 2/6 (土)	基本スケジュールB	35人	水産開発セミナー、個別
66	2/4 (木) 2/5 (金)	特殊言語13	12人	母と子供の健康対策セミナー「フランス語」
67	2/4 (木) 2/5 (金)	特殊言語14	24人	中央アジア輸出管理、中央アジア運輸交通「ロシア語」
68	2/8 (月) 2/9 (火)	基本スケジュールA (バスツアーなし)	15人	個別
69	2/10 (水) 2/12 (金) 2/13 (土)	変則	62人	ルーラル通信技術、水産資源管理セミナー、個別
70	2/15 (月) 2/16 (火)	基本スケジュールA (バスツアーなし)	42人	行政管理、将来航空航法システム技術セミナー、個別
71	2/18 (木) 2/20 (土)	基本スケジュールB	48人	証券取引所セミナー、個別
72	2/18 (木) 2/19 (金)	特殊言語15	31人	インドネシア税務行政(2/19のみ)、インドネシア地方経済開発「インドネシア語」
73	2/22 (月) 2/24 (水)	基本スケジュールA	17人	個別
74	2/22 (月) 2/23 (火)	特殊言語16	5人	ラオス関税行政「ラオス語」
75	2/25 (木) 2/27 (土)	基本スケジュールB	56人	女性教育問題担当官セミナー、個別

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
76	3/1 (月) 3/2 (火)	特殊言語17	10人	ベトナム金融改革支援「ベトナム語」
77	3/2 (火)	特殊言語18変則	10人	アルゼンティン公務員人事管理セミナー「スペイン語」
78	3/4 (水) 5 3/6 (土)	基本スケジュールB	44人	個別
79	3/11 (木) 5 3/13 (土)	基本スケジュールB	18人	個別
80	3/12 (金)	特殊言語19変則	10人	中国・所得税制度・執行行政「中国語」
81	3/18 (木) 5 3/20 (土)	基本スケジュールB	21人	個別
82	3/25 (木) 5 3/27 (土)	基本スケジュールB	17人	個別
83	3/29 (月) 5 3/30 (火)	基本スケジュールA (バスツアーなし)	5人	個別

## (5) 八王子国際研修センター

①プログラム・講師  
(基本スケジュール)

曜日	時間	科目	講師
基本スケジュール(1)			
(水)	10:00~12:00	政治・行政	山口房雄(東海大学名誉教授) 町田 登(元東海大学教授)
	14:00~16:00	社会・日本人	横山総三(社団法人日本外交協会常務理事) 吉田 弘(社団法人国際交流サービス協会参与) 平野忠嘉(日本中国友好協会全国本部参与) 三保 元(元国際基督教大学教授)
(木)	10:00~12:00	経済	浜田寿一(上智大学教授) 山田 久(和光大学教授) 勝俣 誠(明治学院大学教授)
	13:30~14:30	ビデオ	
	14:45~16:45	教育	原 芳男(東洋英和女学院大学教授) 上條雅子(神奈川大学教授) 吉田 弘(社団法人国際交流サービス協会参与)
(金)	08:45~17:00	都内見学	
基本スケジュール(2)			
(水)	10:00~12:00	経済	浜田寿一(上智大学教授) 山田 久(和光大学教授) 勝俣 誠(明治学院大学教授)
	14:00~16:00	社会・日本人	横山総三(社団法人日本外交協会常務理事) 吉田 弘(社団法人国際交流サービス協会参与) 平野忠嘉(日本中国友好協会全国本部参与) 三保 元(元国際基督教大学教授)
(木)	10:00~12:00	歴史・文化	坂本美樹雄(明星大学講師)
	13:30~14:30	ビデオ	
	14:45~16:45	教育	原 芳男(東洋英和女学院大学教授) 上條雅子(神奈川大学教授) 吉田 弘(社団法人国際交流サービス協会参与)
(金)	08:45~17:00	都内見学	

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
1	4月1日 ┆ 4月3日	【中国語】 言葉、社会・経済、教育 都内見学	10人	ポリオ実験室診断【中国語】
2	4月8日 ┆ 4月10日	基本スケジュール（1） のとおり	21人	犯罪防止（矯正保護）2 ハンセン病予防医学研究
3	4月8日 ┆ 4月10日	基本スケジュール（2） のとおり	57人	職業訓練指導者 実践的総合生産性向上
4	5月7日 ┆ 5月9日	基本スケジュール（1） のとおり	30人	国家結核プログラム管理 農業共同組合
5	5月7日 ┆ 5月9日	【中国語】 言葉、教育、社会・経済	5人	個別【中国語】
6	6月3日 ┆ 6月5日	基本スケジュール（2） のとおり	14人	労働統計・政策
7	6月10日 ┆ 6月12日	基本スケジュール（2） のとおり	13人	工業プロジェクト評価と経済開発
8	6月12日 ┆ 6月13日	【ベトナム語】 経済、教育、都内見学	9人	ベトナム法整備（PART1）【ベトナム語】
9	6月17日 ┆ 6月19日	基本スケジュール（2） のとおり	13人	職業訓練管理
10	6月17日 ┆ 6月19日	社会・日本人、経済、 歴史・文化、教育	20人	結核対策2
11	7月22日 ┆ 7月24日	基本スケジュール（2） のとおり	4人	補装具制作技術
12	8月12日 ┆ 8月14日	基本スケジュール（1） のとおり	16人	森林管理計画
13	8月19日 ┆ 8月21日	基本スケジュール（1） のとおり	20人	ポリオ根絶計画ウイルス検査技術 ハイテクロロボット制御
14	8月27日 ┆	基本スケジュール（1） のとおり	37人	国際税務行政（一般租税）
15	8月29日			犯罪防止（刑事司法）2

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
16	9月2日 ↓ 9月4日	基本スケジュール(1) のとおり	26人	日マ技術学院
17	9月17日 ↓ 9月19日	【中国語】 教育、言葉、社会・経済 都内見学	9人	中国農協制度・運営管理【中国語】
18	9月17日 ↓ 9月19日	【フランス語】 言葉、経済、社会・文化 都内見学	8人	建設機械整備【フランス語】
19	9月17日 ↓ 9月19日	基本スケジュール(1) のとおり	13人	環境モニタリング(水質)
20	9月30日 ↓ 10月2日	基本スケジュール(1) のとおり	16人	結核対策細菌検査サービス
21	10月2日 ↓ 10月3日	【ベトナム語】 経済、教育、都内見学	10人	ベトナム法整備(PART2)【ベトナム語】
22	10月14日 ↓ 10月16日	基本スケジュール(2) のとおり	10人	薬物乱用防止啓発活動
23	10月21日 ↓ 10月23日	基本スケジュール(1) のとおり	10人	生物多様性情報システム
24	11月11日 ↓ 11月13日	基本スケジュール(2) のとおり	23人	職業能力開発行政 自動車検査実習
25	12月12日	都内見学 ネオリエンテーションは TICとして実施	7人	開発プロジェクト
26	1月6日 ↓ 1月8日	基本スケジュール(1) のとおり	13人	エイズのウイルス感染診断検査技術 個別
27	1月7日 ↓ 1月9日	【フランス語】 言葉、経済、 社会・日本人、都内見学	13人	バス・トラック整備技術【フランス語】
28	1月13日 ↓ 1月15日	基本スケジュール(1) のとおり	19人	犯罪防止(上級)
29	1月20日 ↓ 1月22日	基本スケジュール(2) のとおり	27人	保健衛生指導者セミナー 監督者訓練専門家2
30	1月27日 ↓ 1月29日	基本スケジュール(2) のとおり	41人	労務関係行政セミナー、環境技術(大気保全) 精神医療指導者研修、電気通信標準化技術

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対象コース
31	2月10日 ～ 2月12日	【スペイン語】 基本スケジュール(1) のとおり	12人	ペルー刑務所の管理と安全【スペイン語】
32	2月17日 ～ 2月19日	基本スケジュール(1) のとおり	9人	政府会計検査(コンピューター会計検査)
33	2月24日 ～ 2月26日	【中国語】 言葉、社会・文化、教育	10人	中国・刑事司法【中国語】
34	3月24日 ～ 3月26日	【中国語】 教育、社会・文化、言葉	10人	中国・ポリオ実験室診断【中国語】

## ①プログラム・講師

(基本スケジュール)

## (6) 名古屋国際研修センター

曜日	時間	科目	講師
(金)	16:00~18:00	日本語	岩田 緑 (日本語指導員) 小串 宏子 (日本語指導員) 土方 千保 (日本語指導員) 山本 翠 (日本語指導員)
(月)	16:00~18:00	日本の歴史と文化	重田 隆康 (シゲタ海外産業開発オフィス代表者) 大山 守雄 ((財)エイ・エフ・エス日本協会 事務局次長兼名古屋事務所長)
(火)	16:00~18:00	日本の社会と日本人	重田 隆康 (シゲタ海外産業開発オフィス代表者) 土田 友章 (南山大学教授)
(水)	16:00~18:00	日本の経済	サイエド・ガザンファ・サーベ (鈴鹿国際大学教授)
(木)	16:00~18:00	日本の教育	戸田 優男 (中部大学教授)
(金)	16:00~18:00	日本の政治・行政	梅川 正美 (愛知学院大学教授)



② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
1	4/3	日本の社会と日本人	12人	カリコム諸国中小企業育成セミナー
	4/7	日本の政治・行政	12人	
2	4/11	日本語	6人	物流近代化
	4/14	日本の歴史と文化	6人	
3	4/14	日本語	9人	溶接技術II
4	4/15	日本の社会と日本人	15人	物流近代化 溶接技術II
	4/16	日本の経済	15人	
	4/18	日本の政治・行政	15人	
5	4/18	日本語	17人	熱処理技術 陶磁器開発・活用技術II
	4/21	日本の社会と日本人	17人	
	4/22	日本の歴史と文化	17人	
	4/23	日本の経済	17人	
	4/24	日本の教育	17人	
	4/25	日本の政治・行政	17人	
6	5/9	日本語	9人	バイオインダストリー
	5/12	日本の社会と日本人	9人	
	5/13	日本の経済	9人	
	5/14	日本の歴史と文化	9人	
	5/15	日本の政治・行政	9人	
	5/16	日本の教育	9人	
7	5/16	日本語	29人	ファインセラミックス応用技術 (5/15～5/22) デジタル無線通信技術 (5/15～5/22) 表面改質技術II (5/15～5/21) 生産システム改善技術 (5/15～5/22)
	5/19	日本の経済	29人	
	5/20	日本の歴史と文化	29人	
	5/21	日本の社会と日本人	29人	
	5/22	日本の政治・行政	30人	
	5/23	日本の教育	23人	
8	5/23	日本語	7人	産業排ガス処理技術及び省エネルギー技術
	5/26	日本の社会と日本人	7人	
	5/27	日本の経済	8人	
	5/28	日本の歴史と文化	8人	
	5/29	日本の教育	8人	
9	6/6	日本語	6人	石炭火力発電公害防止
	6/9	日本の社会と日本人	6人	
	6/10	日本の歴史と文化	6人	
	6/11	日本の政治・行政	6人	
	6/12	日本の教育	6人	
	6/13	日本の経済	6人	
10	6/20	日本語	10人	石油化学工業における環境保安技術
	6/23	日本の歴史と文化	10人	
	6/24	日本の社会と日本人	11人	
	6/25	日本の経済	10人	
	6/26	日本の教育	11人	
	6/27	日本の政治・行政	11人	

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
11	8/11	日本語	14人	東欧大気汚染防止技術
	8/12	日本の歴史と文化	11人	
	8/14	日本の教育	10人	
	8/15	日本の政治・行政	9人	
12	8/15	日本語	7人	木質材料高度利用技術
	8/18	日本の歴史と文化	7人	
	8/19	日本の社会と日本人	7人	
	8/22	日本の政治・行政	7人	
	8/26	日本の経済	7人	
	8/28	日本の教育	7人	
13	9/5	日本語	6人	高品位鋳物技術II
	9/8	日本の社会と日本人	7人	
14	9/8	日本語	15人	中小企業診断
15	9/9	日本の歴史と文化	21人	高品位鋳物技術II 中小企業診断
	9/10	日本の政治・行政	20人	
	9/11	日本の教育	21人	
	9/12	日本の経済	21人	
16	9/12	日本語	21人	デジタル伝送技術 (9/11~9/17) 金属加工高品質化技術 (9/11~9/18)
	9/15	日本の歴史と文化	23人	
	9/17	日本の政治・経済	23人	
	9/18	日本の教育	23人	
	9/19	日本の経済	7人	
17	9/19	日本語	14人	セラミック窯炉及び焼成技術 火災予防技術
	9/22	日本の歴史と文化	14人	
	9/26	日本の経済	13人	
	9/30	日本の社会と日本人	14人	
18	9/26	日本語	10人	南米地域都市廃棄物処理
	9/29	日本の社会と日本人	10人	
	9/30	日本の歴史と文化	12人	
	10/1	日本の政治・行政	10人	
	10/2	日本の経済	10人	
19	10/3	日本語	10人	中国産業公害防止技術
	10/7	日本の経済	10人	
	10/8	日本の政治・行政	10人	
	10/9	日本の歴史と文化	10人	
	10/10	日本の社会と日本人	10人	
20	10/24	日本語	5人	エジプト産業公害対策
21	10/27	日本語	9人	上水道無収水量管理対策
22	10/28	日本の社会と日本人	14人	上水道無収水量管理対策 (10/27・10/28・10/30) エジプト産業公害対策 (10/27~10/30)
	10/29	日本の政治・行政	14人	
	10/30	日本の経済	5人	
	10/31	日本の歴史と文化	14人	

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
23	1/9	日本語	16人	光線路技術 マレーシア光ファイバー技術
	1/13	日本の社会と日本人	16人	
	1/14	日本の政治・行政	16人	
	1/15	日本の歴史と文化	16人	
24	1/15	日本語	17人	南ア・中小企業診断 (1/14・1/19) 南ア・電気工事関連技術 (1/14～1/22) 地球温暖化防止技術 (1/19・1/21・1/22)
	1/20	日本の歴史と文化	30人	
	1/21	日本の政治・行政	7人	
	1/22	日本の社会と日本人	20人	
	1/23	日本の経済	20人	
25	1/19	日本語	13人	地球温暖化防止技術
26	1/23	日本語	13人	産業廃水・廃棄物の処理及びリサイクル技術
	1/27	日本の社会と日本人	13人	
	1/28	日本の経済	13人	
	1/29	日本の歴史と文化	13人	
	1/30	日本の政治・行政	9人	
27	1/30	日本語	16人	参加型地域社会開発の理論と実践
	2/3	日本の歴史と文化	16人	
	2/4	日本の政治・行政	16人	
	2/5	日本の社会と日本人	16人	
	2/6	日本の経済	16人	
28	2/27	日本語	16人	南ア中小企業育成政策 地域がん予防対策
	3/3	日本の歴史と文化	17人	
	3/4	日本の政治・行政	17人	
	3/5	日本の社会と日本人	17人	
	3/6	日本の経済	17人	
29	3/20	日本語	14名	都市開発における土地区画整理事業実務
	3/24	日本の社会と日本人	14名	
	3/25	日本の経済	14名	
	3/26	日本の歴史と文化	14名	
	3/27	日本の政治・行政	14名	

(7) 大阪国際センター

①プログラム・講師  
(基本スケジュール)

曜日	時間	科目	講師
(木)	9:45~10:00	プログラム説明	山岸 みどり (大阪国際大学教授) 橋本 登代子 (関西外国語大学講師) 藤田 淳一 (大阪歯科大学講師) 小林 明美 (大阪外国語大学教授) 山本 進 (大阪外国語大学助教授) 中田 一志 (大阪外国語大学講師) 岸田 泰浩 (大阪外国語大学講師) 加藤 均 (大阪外国語大学助教授) 安田 正枝 (大阪外国語大学講師) 和布浦 洲英 (大阪外国語大学講師)
	10:00~12:00	日本の社会と日本人	
	13:30~15:00	日本語の特質から見た日本人と日本社会	
(木)	15:15~17:15	日本の歴史/文化	山岸 みどり (大阪国際大学教授) D. Willis (相愛大学教授) 太田 晴雄 (手塚山大学教授) 中村 耕二 (甲南大学助教授) 杉本 均 (京都大学助教授) 玉井 健 (神戸松蔭女子短期大学助教授) 小田野 純丸 (大阪国際大学助教授) J. Goode (大阪国際大学助教授) 谷川 寛 (大阪国際大学講師) 栗山 靖司 (大阪外国語大学教授) 岡田 新 (大阪外国語大学助教授)
	10:00~11:40	ビデオプレゼンテーション	
(金)	9:45~11:45	日本の教育	山岸 みどり (大阪国際大学教授) 小林 明美 (大阪外国語大学教授)
(金)	13:15~15:15	日本の経済	
	15:30~17:00	日本の政治・行政機関	
(土)	8:50~18:00	大阪・京都バスツアー	

(特別プログラム：中国企業経営指導者)

曜日	時間	科目	講師
(月)	9:40~10:00	プログラム説明	西村 成雄 (大阪外国語大学教授) 田 垣 (国際日本文化研究センター客員教授) 季 衛東 (神戸大学教授) 許 衛東 (大阪外国語大学助教授) 王 中忱 (清華大学助教授)
	10:00~12:00	日本の社会と日本人	
	13:15~14:45	日本の歴史/文化	
(火)	15:00~17:00	日本の政治・行政機関	中村 耕二 (甲南大学助教授)
	10:00~12:00	日本の経済	
(火)	13:15~14:45	日本の教育	和布浦 洲英 (大阪外国語大学講師) 岡田 新 (大阪外国語大学教授)
	8:50~18:00	大阪・京都バスツアー	

(特別プログラム：中国知的財産所有権)

曜日	時間	科目	講師
(木)	15:15~17:15	日本の歴史/文化	田 垣 (国際日本文化研究センター客員教授)
(木)	8:50~18:00	大阪・京都バスツアー	

(特別プログラム：中国工商管理)

曜日	時間	科目	講師
(木)	9:40~10:00	プログラム説明	許 衛東 (大阪外国語大学助教授) 田 垣 (国際日本文化研究センター客員教授) 季 衛東 (神戸大学教授) 王 中忱 (清華大学助教授)
	10:00~12:00	日本の経済	
	13:15~14:45	日本の歴史/文化	
	15:00~17:00	日本の政治・行政機関	
(金)	10:00~12:00	日本の教育	西村 成雄 (大阪外国語大学教授)
	13:15~14:45	日本の社会と日本人	
(土)	8:50~18:00	大阪・京都バスツアー	

(特別プログラム：ルーマニア経営管理)

曜日	時間	科目	講師
(木)	9:45~10:00	プログラム説明	山岸 みどり (大阪国際大学教授) 和布浦 洲英 (大阪外国語大学講師)
	10:00~12:00	日本の社会と日本人	
	13:15~15:15	日本の歴史/文化	
(金)	9:45~11:45	日本の教育	玉井 健 (神戸松蔭女子短期大学助教授) 谷川 寛 (大阪国際大学講師)
	13:15~15:15	日本の経済	
(土)	15:30~17:00	日本の政治・行政機関	岡田 新 (大阪外国語大学教授)
	8:50~18:00	大阪・京都バスツアー	

(特別プログラム：舞者のための指導者コース)

曜日	時間	科目	講師
(金)	8:50~18:00	大阪・京都バスツアー	
(月)	9:30~9:45	プログラム説明	山岸 みどり (大阪国際大学教授) 小林 明美 (大阪外国語大学教授)
	9:45~12:15	日本の社会と日本人	
	13:30~16:00	日本語の特質から見た日本人と日本社会	
(火)	9:45~12:15	日本の経済	小田野 純丸 (大阪国際大学助教授) 安田 正枝 (大阪外国語大学講師)
	13:30~16:00	日本の歴史/文化	

(特別プログラム：ブルガリア経営管理)

曜日	時間	科目	講師
(木)	9:45~10:00	プログラム説明	藤田 淳一 (大阪歯科大学講師) 和布浦 洲英 (大阪外国語大学講師) 岡田 新 (大阪外国語大学教授)
	10:00~12:00	日本の社会と日本人	
	13:15~15:15	日本の歴史/文化	
	15:30~17:00	日本の政治・行政機関	
(金)	9:45~11:45	日本の教育	中村 耕二 (甲南大学助教授) J. Goode (大阪国際大学助教授)
	13:00~16:00	日本の経済	
(土)	8:50~18:00	大阪・京都バスツアー	

(特別プログラム：東欧特設生産管理)

曜日	時間	科目	講師
(木)	9:45~10:00	プログラム説明	中村 耕二 (甲南大学助教授) 和布浦 洲英 (大阪外国語大学講師) 岡田 新 (大阪外国語大学教授)
	10:00~12:00	日本の社会と日本人	
	13:15~15:15	日本の歴史/文化	
	15:30~17:00	日本の政治・行政機関	
(金)	9:45~11:45	日本の教育	山岸 みどり (大阪国際大学教授) 小田野 純丸 (大阪国際大学助教授)
	13:00~15:20	日本の経済	
(土)	8:50~18:00	大阪・京都バスツアー	

(特別プログラム：日墨交流計画)

曜日	時間	科目	講師
(木)	9:45~10:00	プログラム説明	ビセンテ・フェリナ・ス・コボ (京都産業大学助教授) 山藤 昭子 (大阪外国語大学助教授)
	10:00~12:30	比較文化から見た日本と日本人	
	14:00~16:30	日本の教育制度	
(金)	10:00~12:30	ポストモダンの日本	ビセンテ・フェリナ・ス・コボ (京都産業大学助教授) 松下 マルク (同志社大学教授)
	14:00~16:30	日本の社会と日本人	
(土)	8:50~18:00	大阪・京都バスツアー	
(月)	10:00~12:30	日本の経済	ワシントン・ゴリス (大阪外国語大学講師) 松下 洋 (神戸大学教授)
	14:00~16:30	日本の政治	

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
1	4/8 ↓ 4/11	基本スケジュールの通り	6人	(集団) 醸造工学 個別
2	4/15 ↓ 4/18	基本スケジュールの通り	4人	個別
3	4/22 ↓ 4/25	基本スケジュールの通り	10人	(集団) メカトロニクス訓練 個別
4	4/25	バスツアーのみ	1人	個別
5	4/30 ↓ 5/2	基本スケジュールの通り	10人	(集団) 農業機械管理
6	5/7 ↓ 5/9	基本スケジュールの通り	27人	(集団) 資源管理型漁業 国際知的財産権 (特設) 社会資本関連環境影響評価 個別
7	5/9	バスツアーのみ	1人	(集団) 農業機械管理 (来日遅れ)
8	5/13 ↓ 5/16	基本スケジュールの通り	28人	(集団) 高分子材料工学 中小企業政策セミナー 有害金属汚染対策 個別
9	5/20 ↓ 5/23	基本スケジュールの通り	9人	(特設) 都市上水道維持管理 個別
10	5/23	バスツアーのみ	10人	(国特) 中小企業振興 ベトナム
11	6/3 ↓ 6/6	基本スケジュールの通り	7人	(集団) 植物保護のための総合防除
12	6/10 ↓ 6/13	基本スケジュールの通り	9人	(特設) 環境管理セミナー 個別
13	6/17 ↓ 6/20	基本スケジュールの通り	12人	個別
14	6/20	バスツアーのみ	1人	TIC個別中国
15	6/27 ↓ 6/30	基本スケジュールの通り	15人	(CS) 中国企業経営指導者

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
16	7/1 ┆ 7/4	基本スケジュールの通り	23人	(集団) 救急救助技術 航海技術 個別
17	7/8 ┆ 7/11	基本スケジュールの通り	13人	(特設) 国際産議セミナー 個別
18	7/11	バスツアーのみ	14人	(特設) アジア企業経営
19	7/15 ┆ 7/18	基本スケジュールの通り	6人	(集団) ワクチン品質管理技術 個別
20	7/29 ┆ 8/1	基本スケジュールの通り	14人	(集団) 農業生産のための遺伝子操作 個別
21	8/1	バスツアーのみ	1人	(集団) ワクチン品質管理技術 (来日遅れ)
22	8/5 ┆ 8/8	基本スケジュールの通り	43人	(集団) 建設施工II O.A化推進 (特設) 博物館技術 都市廃棄物対策 作業環境改善技術 個別
23	8/8	バスツアーのみ	3人	(特設) 都市廃棄物処理 (来日遅れ) 個別
24	8/12 ┆ 8/15	基本スケジュールの通り	46人	(集団) 輸出入食品検査技術 有機ファインケミカルズ工学 空調技術 (特設) 社会資本整備計画 (国特) 経営管理B (ルーマニア) 個別
25	8/19 ┆ 8/22	基本スケジュールの通り	26人	(集団) 循環器病対策 救難防災 (特設) 出入国管理行政 個別
26	8/22	バスツアーのみ	1人	(集団) 輸出入食品検査技術 (来日遅れ)
27	8/26 ┆ 8/29	基本スケジュールの通り	18人	(集団) 配電システム管理 (特設) 都市排水 都市緑化行政 個別
28	8/29	バスツアーのみ	12人	(集団) 救急・大災害医療セミナー (集団) 配電システム管理 (来日遅れ)
29	9/2 ┆ 9/5	基本スケジュールの通り	74人	(集団) 大気汚染 建設施工管理者 青果物流通 医療放射線技術指導者 貿易促進のための指導者 (特設) 口腔顎顔面放射線診療 熱帯農林業における共生微生物の利用技術 エレクトロニクス工業のための無機材料工学 食用動物疾病診断技術 独占禁止法と競争政策 個別
30	9/5	バスツアーのみ	10人	(集団) 電気事業経営II (準高) (集団) 独占禁止法と競争政策 (来日遅れ)

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
31	9/9 ↓ 9/12	基本スケジュールの通り	12人	(特設)自動車整備技術II 個別
32	9/12	バスツアーのみ	4人	(集団)青果物流通(来日遅れ) 博物館技術(来日遅れ) 個別
33	9/9 ↓ 9/11	特別プログラム	10人	(国特)中国国際知的財産権
34	9/17 ↓ 9/19	基本スケジュールの通り	27人	(特設)太陽光発電及び利用 施設園芸技術 (国特)ケニア輸出振興 (民間CP)インドネシア民間技能者
35	9/19	バスツアーのみ	2人	(特設)太陽光発電及び利用の技術システム(来日遅れ) 個別
36	9/18 9/21 9/22	特別プログラム	8人	(特設)聾者のための指導者
37	9/24 ↓ 9/26	基本スケジュールの通り	14人	(集団)閉鎖性海域の環境管理 (国特)モンゴル工場管理 個別
38	9/26	バスツアーのみ	11人	(国特)中小企業振興(東欧) 個別
39	9/30 ↓ 10/3	特別プログラム	10人	(国特)中国工商管理
40	10/7 ↓ 10/10	基本スケジュールの通り	22人	(特設)緊急災害復旧システム (国特)HIV/AIDS対策 個別
41	10/10	バスツアーのみ	2人	個別
42	10/14 ↓ 10/17	基本スケジュールの通り	12人	(特設)日本市場商品流通システム
43	10/21 ↓ 10/24	基本スケジュールの通り	9人	(特設)急送郵便業務
44	10/24	バスツアーのみ	1人	個別
45	10/28 ↓ 10/31	基本スケジュールの通り	10人	(特設)製鋼における省エネルギーとリサイクル 個別

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
46	10/31	バスツアーのみ	3人	(特設) 緊急災害復旧システム (来日遅れ) 個別
47	11/7	バスツアーのみ	12人	(国特) グアテマラ地方教育行政
48	11/11 ↓ 11/14	基本スケジュールの通り	24人	(特設) NGO連携による村落開発 汚染防止刑事司法支援 個別
49	11/26 ↓ 11/28	基本スケジュールの通り	10人	(国特) ブルガリア経営管理 個別
50	11/28	バスツアーのみ	5人	個別
51	1/6 ↓ 1/9	基本スケジュールの通り	47人	(集団) 湖沼水質保全 総合医用画像・放射線治療 地方自治体行政 (国特) 道路建設機械修復技術 個別
52	1/13 ↓ 1/15	基本スケジュールの通り	59人	(集団) 食品微生物検査技術 (国特) コンピューター技術 (特設) 酸性雨のモニタリング コンクリート構造物耐久性向上技術 母子保健看護 医学リハビリテーション 個別
53	1/15	バスツアーのみ	3人	(国特) 道路建設機械修復技術 (来日遅れ)
54	1/20 ↓ 1/23	基本スケジュールの通り	10人	(集団) 先進材料 (国特) 市場経済理解のためのマーケティング 個別
55	1/23	バスツアーのみ	14人	(国特) エチオピア市場経済管理 (準高) 個別
56	1/27 ↓ 1/30	基本スケジュールの通り	32人	(特設) 国際民商事法研修 タンカー安全実務 個別
57	2/4 ↓ 2/6	特別プログラム	9人	(国特) 東欧生産管理B
58	2/6	バスツアーのみ	6人	個別
59	2/10 ↓ 2/13	基本スケジュールの通り	26人	(集団) 食品におけるマイコトキシン (特設) 環境負荷物質分析技術 (国特) 海外貿易振興政策 個別
60	2/17 ↓ 2/20	基本スケジュールの通り	18人	(特設) 文化財修復整備技術 標準化・品質システム 個別



② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
61	2/20	バスツアーのみ	1人	(特設) 標準化・品質システム (来日遅れ)
62	2/25 ↓ 2/27	基本スケジュールの通り	54人	(特案) マレーシア経営幹部セミナー (国特) スロヴァキア経営管理 個別
63	2/27	バスツアーのみ	24人	(国特) 中小企業振興 (特設) 投資環境法整備 標準化品質システム (来日遅れ) 個別
64	3/3 ↓ 3/5	基本スケジュールの通り	3人	個別
65	3/10 ↓ 3/13	基本スケジュールの通り	2人	個別
66	3/18 ↓ 3/20	特別プログラム (バスなし) (中国語)	3人	個別
67	3/24 ↓ 3/27	基本スケジュールの通り	24人	(集団) 火山学・火山防災学 バイオテクノロジー 個別
68	3/25 ↓ 3/29	特別プログラム	29人	(特案) 日墨交流計画
69	3/31 ↓ 4/3	基本スケジュールの通り	10人	個別

①プログラム・講師プログラム・講師  
(基本スケジュール)

(8) 中国国際センター

曜日	時間	科目	講師
(火)	9:50~10:00	開会、日程説明	
	10:00~10:15	JICA所長歓迎挨拶	JICA中国国際センター所長
	10:15~10:45	登録手続き	(財) ひろしま国際センター職員
	10:45~11:00	ひろしま国際プラザ利用説明	同上
	11:00~12:00	館内案内	同上
	(昼食)		
	13:30~14:30	諸手当、食事カード等説明	(財) ひろしま国際センター職員
	14:30~17:00	ATM使用方法	同上
	17:00~17:15	その他説明	同上
17:15~17:30	メディカルサービス	同上	
(水)	10:00~11:30	JICA事業紹介	JICA中国国際センター担当職員
	(昼食)		
	12:30~17:40	広島市内ツアー	(財) ひろしま国際センター職員
(木)	10:00~12:00	日本の社会と日本人	喜花明子・高橋環・八木玲子・原田真理子 (広島大学講師)
	(昼食)		
	13:00~15:00	日本の文化・歴史	嶺川由季・西川節行 (広島大学講師)
	15:10~17:10	日本の政治・行政機構	水本和実・西本元・遠矢浩規・永山博之 (広島大学講師)
(金)	10:30~12:00	日本語の紹介	山田英子・渡邊久美
	(昼食)		
	13:30~15:30	日本の経済	石田三樹・越智泰樹・安武公一・市橋勝 (広島大学講師)
	15:40~17:40	日本の教育	田中春彦・黒田憲博・田畑佳則 (広島大学講師)

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
1	4月21日 ↓ 4月24日	基本スケジュールの通り	9人	フィリピン初等中等理科教育行政コース
2	5月12日 ↓ 5月15日	同上	11人	火力発電コース
3	5月19日 ↓ 5月22日	同上	5人	有用微生物の研究と応用コース(4人)、園芸関係分析(1人)
4	5月26日 ↓ 5月29日	同上	9人	廃棄物処理総合対策技術コース
5	6月16日 ↓ 6月19日	同上	13人	地方自治体行政実務コース(6人)、マダガスカル地域中小企業振興(7人)
6	8月18日 ↓ 8月21日	同上	31人	乾燥地水資源の開発と利用コース(10人)、傾斜地域環境保全型農業コース(6人)、観光開発と環境保全コース(15人)
7	8月25日 ↓ 8月28日	同上	20人	下水道と浄化槽などによる生活排水処理対策コース(11人)、公害防止行政コース(8人)、食品微生物C/P(1人)
8	9月1日 ↓ 9月4日	同上	13人	科学教育実技コース(12人)、数学教育C/P(1人)
9	9月29日 ↓ 10月2日	同上	10人	ペルー観光産業育成計画指導セミナーコース
10	10月6日 ↓ 10月9日	同上	10人	西アフリカ初等教育行政コース
11	10月20日 ↓ 10月23日	同上	14人	持続的開発と環境資源管理コース(12人)、苗木育成(1人)、植林(1人)
12	11月17日	ブリーフィング1日のみ	9人	南アフリカ理科教員養成コース(9人)
13	1月5日 ↓ 1月8日	同上	23人	食品加工と保全技術コース(7人)、地域中核病院を中心とした包括的高齢者ケアコース(14人)、エイズ個別(2人)
14	1月12日 ↓ 1月14日	4日目プログラム実施せず	18人	南アフリカ開発のための教育行政コース(8人)、南部アフリカ地域中小企業育成コース(10人)
15	1月26日 ↓ 1月29日	同上	22人	国際捜査共助セミナーコース(14人)、中東地域上水道維持管理コース(8人)

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
16	3月23日 ↓ 3月26日	同上	14人	地域健康開発のためのNGO/NPOコース(13人)、天文学個別(1人)
17	3月30日 ↓ 4月2日	同上	11人	半閉鎖性水域における生物生産と環境保全コース(9人)、生態毒性(1人)、検査室技術(1人)

## ①プログラム・講師

## (9) 九州国際センター

(基本スケジュール)

曜日	時間	科目	講師
(火)	9:50~12:15 13:30~16:30	ブリーフィング ブリーフィング	
(水)	11:00~12:00 13:00~17:10	健康管理に関わる説明 ダイケンプリーフィング バスツアー	
(木)	9:45~10:00 10:00~12:00 13:30~14:30 14:45~16:45	オリエンテーション説明 日本の社会と日本人 日本紹介ビデオ上映 日本語 日本の教育 日本紹介ビデオ上映	横山 研治 (九州国際大学助教授) 渡辺 守雄 (九州国際大学教授) 伊藤 健一 (北九州大学助教授) 松村 端子 (九州大学助教授) 前田 譲治 (北九州大学助教授) 中村 直人 (九州女子大学助教授) 田部井 世志子 (北九州大学教授)
(金)	9:45~11:45 13:15~14:45 15:00~17:00	日本の経済 日本紹介ビデオ上映 日本の政治・行政機構 日本の歴史・文化 日本紹介ビデオ上映	山崎 勇治 (北九州大学教授) 大野 裕之 (北九州大学助教授) 迎 由里男 (北九州大学教授) 内田 交謹 (北九州大学講師) 前田 淳 (北九州大学助教授) 山崎 克明 (北九州大学教授) 藪野 祐三 (九州大学教授) 村上 芳夫 (関西学院大学教授) 山崎 和夫 (北九州大学教授) 吉崎 泰博 (北九州大学教授)

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
1	4月1日 ↓ 4月3日	基本スケジュールの通り	11人	国特「中東観光振興」 個別3名
2	4月7日 ↓ 4月10日	基本スケジュールの通り	13人	集団「歯学」
3	5月7日 ↓ 5月8日	ブリーフィング オリエンテーション	7人	一特「プラントメンテナンス技術」
4	5月12日 ↓ 5月15日	基本スケジュールの通り	15人	集団「採炭・選炭技術」 国特「地域計画官のための森林経営」
5	5月26日 ↓ 5月29日	基本スケジュールの通り	8人	一特「プラント用機械保全部品」
6	6月2日 ↓ 6月5日	基本スケジュールの通り	8人	集団「鋼材の加工と加工特性」
7	6月9日 ↓ 6月12日	基本スケジュールの通り	7人	集団「産業環境対策」
8	6月23日 ↓ 6月26日	基本スケジュールの通り	16人	集団「設備診断技術」 一特「女性の地位向上のための行政官セミナー」
9	6月29日	ブリーフィング	2人	集団「設備診断技術」 一特「女性の地位向上のための行政官セミナー」
10	7月7日 ↓ 7月10日	基本スケジュールの通り	18人	集団「消火技術」 集団「自動制御」 個別4名
11	7月22日 ↓ 7月23日	ブリーフィング オリエンテーション	8人	集団「産業廃水処理技術」
12	7月28日 ↓ 7月31日	基本スケジュールの通り	13人	集団「小児麻痺根絶計画の理論と実際」 個別2名
13	8月4日 ↓ 8月7日	基本スケジュールの通り	11人	集団「産業医学」
14	8月10日 ↓ 8月14日	ブリーフィングと 基本スケジュール	19人	集団「産業医学」 集団「通信線路技術指導者育成」 集団「地熱エネルギーアドバンス」
15	8月18日 ↓ 8月21日	基本スケジュールの通り	17人	集団「乳児死亡率改善対策」 国特「汚水処理」

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
16	8月25日 ↓ 8月28日	基本スケジュールの通り	28人	集団「魚類防疫・環境管理」、「生活排水対策」 一特「AIDS/ATL対策セミナー」 個別2名
17	9月1日 ↓ 9月4日	基本スケジュールの通り	12人	集団「大気汚染源モニタリング実習」 個別2名
18	9月16日 ↓ 9月18日	ブリーフィング オリエンテーション	21人	集団「石炭資源開発・利用」 一特「ウイルス肝炎対策セミナー」 国特「廃棄物処理技術」
19	9月22日	ブリーフィング	8人	国特「中国技術協力促進」
20	9月29日 ↓ 10月2日	基本スケジュールの通り	7人	集団「農業人口における保健対策」
21	10月6日 ↓ 10月9日	基本スケジュールの通り	2人	個別2名
22	10月13日 ↓ 10月16日	ブリーフィングと 基本スケジュール	9人	集団「生産性向上技術」 個別1名
23	10月20日 ↓ 10月23日	ブリーフィングと 基本スケジュール	8人	一特「持続可能な産業開発トップマネジメントセミナー」 集団「生産性向上技術」
24	10月27日 ↓ 10月30日	基本スケジュールの通り	10人	集団「油圧とメカトロニクス」 個別2名
25	11月10日 ↓ 11月13日	ブリーフィングと 基本スケジュール	10人	集団「感染症診断の技術と管理」
26	11月18日 ↓ 11月20日	ブリーフィング オリエンテーション	6人	国特「パレスチナ地域保健」
27	11月24日 ↓ 11月27日	基本スケジュールの通り	6人	集団「工場搬送システム」
28	12月4日	ブリーフィング	2人	個別2名
29	12月10日 ↓ 12月14日	ブリーフィング バスツアー オリエンテーション	3人	個別3名
30	1月8日	ブリーフィング	1人	個別1名

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
31	1月12日 ↓ 1月14日	基本スケジュールの通り	57人	集団「病院経営・財務管理」、「熱帯医学研究」、「高齢化社会と福祉行政セミナー」、 「保全管理」、「廃棄物処理技術」 国特「アセアン地域振興行政セミナー」、「南アフリカ溶接技術」 個別1名
32	1月18日	ブリーフィング	3人	集団「病院経営・財務管理」 個別1名
33	1月19日 ↓ 1月22日	基本スケジュールの通り	16人	集団「エネルギー管理」 集団「通信線路保全技術」
34	1月26日 ↓ 1月27日	ブリーフィング バスツアー	11人	国特「サウディ・アラビア肝臓病診断セミナー」 国特「サウディ・アラビア行員経営・管理」 個別1名
35	1月28日	ブリーフィング	2人	国特「アセアン地域振興行政セミナー」
36	2月2日 ↓ 2月5日	基本スケジュールの通り	8人	集団「環境と開発と女性セミナー」
37	2月9日 ↓ 2月12日	基本スケジュールの通り	12人	国特「東欧産業環境対策」 個別2名
38	2月12日	ブリーフィング	1人	個別1名
39	2月16日 ↓ 2月19日	基本スケジュールの通り	9人	集団「設備のリノベーション」
40	2月23日 ↓ 2月26日	基本スケジュールの通り	8人	集団「非破壊検査技術II」
41	3月2日 ↓ 3月5日	基本スケジュールの通り	9人	国特「パレスチナ初等中等教育」 個別1名
42	3月11日	ブリーフィング	1人	個別1名
43	3月18日	ブリーフィング	10人	国特「カリコム観光開発」
44	3月23日 ↓ 3月26日	基本スケジュールと ブリーフィング	31人	集団「医薬品の効果判定セミナー」、「地域保健指導者」 国特「トルコ省エネルギー及びエネルギー管理」、「カリコム観光開発」
45	3月30日 ↓ 3月31日	ブリーフィング バスツアー	20人	集団「海洋漁業生産管理技術」 国特「パレスチナ医療技術改善」、「アフリカ電話線路保全」 個別3名



## ①プログラム・講師

## (10) 沖縄国際センター

## (基本スケジュール)

曜日	時間	科目	講師
(月)	11:00~11:30 11:30~12:00	開講式 JICA/OIC概要説明	
(火)	10:00~12:00 14:00~16:00	日本の経済 日本の経済技術協力	カレン・ルバーダス (沖縄国際大学教授) 高垣 行男 (沖縄国際大学教授) 安座間 喜松 (メリーランド大学講師)
(水)	10:00~12:00 14:00~16:00	日本の政治・行政機構 日本の言語	島袋 邦 (琉球大学名誉教授) 川平 博一 (琉球大学教授)
(木)	10:00~12:00 14:00~16:00	日本の教育 日本の歴史・文化	金城 宏幸 (琉球大学助教授) 照屋 義彦 (琉球大学教授)
(金)	10:00~12:00 14:00~16:00	日本の社会と日本人 浦添市長表敬 他	島袋 伸三 (琉球大学教授)

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
1	4月20日 ↓ 4月24日	基本スケジュールの通り	36人	植物検疫(ミバエ類殺虫技術)、熱帯森林資源の有効利用、システムアナリスト(A)、PCサーバシステム設計者(A)
2	5月11日 ↓ 5月15日	基本スケジュールの通り	34人	視聴覚メディア制作(A)、オンラインデータベースシステム設計者、UNIXサーバシステム設計者(A)
3	5月25日 ↓ 5月29日	基本スケジュールの通り	19人	ネットワーク技術者(A)、サンゴ礁保全
4	6月1日 ↓ 6月5日	基本スケジュールの通り	6人	公衆衛生・環境汚染分析技術者
5	7月21日 ↓ 7月25日	基本スケジュールの通り	8人	障害者自立支援技術
6	7月27日 ↓ 7月31日	基本スケジュールの通り	11人	臨床看護実務、森林土壌
7	8月10日 ↓ 8月14日	基本スケジュールの通り	18人	PCアプリケーション設計者、海洋保全
8	8月18日 ↓ 8月22日	基本スケジュールの通り	11人	ビデオ制作
9	8月31日 ↓ 9月4日	基本スケジュールの通り	25人	情報処理部門管理者、持続可能なマングローブ生態系管理技術、亜熱帯地域作物栽培(野菜)
10	9月28日 ↓ 10月2日	基本スケジュールの通り	17人	技術協力のための日本語(中上級)、技術協力のための日本語
11	10月12日 ↓ 10月16日	基本スケジュールの通り	23人	UNIXサーバシステム設計者(B)、情報処理技術インストラクター
12	10月26日 ↓ 10月30日	基本スケジュールの通り	14人	ネットワーク技術者(B)
13	11月9日 ↓ 11月13日	基本スケジュールの通り	11人	PCサーバシステム設計者(B)
14	11月30日 ↓ 12月4日	基本スケジュールの通り	13人	システムアナリスト(B)
15	1月12日 ↓ 1月17日	基本スケジュールの通り	12人	視聴覚メディア制作(B)

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対象コース
16	2月22日 5 2月26日	基本スケジュールの通り	10人	ポリヴィア・バラグアイ国別特設

3. 日本語研修実績総表(実施機関・形態別)

実施機関名	集中講習(注2)										一般講習(注2)		
	クラス数 (注1)	10年度内 実施総時間数	受講研修員数(注1)								クラス数 (注1)	10年度内 実施総時間数	参加研修員 延べ数(注4)
			集団・特設(注3)	個別一般	CS	C/P	国際機関	特別案件	民間技能者	その他			
北海道国際センター(札幌)	12クラス	795時間	84人								47クラス	696時間	308人
北海道国際センター(帯広)	9クラス	560時間	59人				3人				12クラス	164時間	87人
筑波国際センター	23クラス	757.5時間	229人								57クラス	1,161.5時間	578人
東京国際研修センター	17クラス	15時間	8人								104クラス	1,457時間	956人
八王子国際研修センター	15クラス	1,320時間	105人				9人	1人			34クラス	419時間	344人
神奈川国際水産研修センター	8クラス	467.5時間	95人 (20)								107クラス	330時間	88人
名古屋国際研修センター	59クラス (2)	2220.5時間	260人	1人	94人	28人 (9)					48クラス (2)	1,392時間	352人 (22)
大阪国際センター	78クラス (4)	5,625時間	360人	11人		84人 (13)		123人	10人		78クラス (4)	1,094時間	535人 (18)
兵庫インターナショナルセンター	13クラス	475時間	109人								47クラス	60時間	46人
中国国際センター	18クラス	750時間	174人								177クラス		100人
九州国際センター	47クラス (5)	1,419.5時間	359人 (23)	4人 (2)		3人					55クラス (1)	841時間	470人 (10)
沖縄国際センター	67クラス	763時間	32人			1人					337クラス	788時間	311人
四国支部	17クラス	60時間	8人										
合計	2907クラス (11)	11,219時間	1,882人 (43)	16人 (2)	94人 ( )	128人 (22)	1人 ( )	123人 ( )	10人 ( )	人 ( )	4997クラス (7)	8,401時間	4,175人 (50)
			2,254人 (67人)										

( )内は平成9年度からの継続(内数)

(注1) 本表のクラス数、人数には、9年度からの継続および11年度への継続を含む。

(注2) 集中講習は、技術研修における日本語の必要性に鑑みて、正規の研修プログラムの一環として実施される。一般講習は、日常生活円滑化、日本理解の増進等を目的として、希望者を対象に実施される。

(注3) 個別枠による集団、一般特設参加研修員を含む。

(注4) 同一の研修員が2つ以上の一般講習クラスに参加した場合、すべて人数実績に含める。

4. 日本語研修受講実績(講習時間・形態別) (注1)

実施経時間数 (注2)	講習									一般講習 (注4)	集中講習受講 集団・特設コース名		
	集団・特設 (注3)	個別一般	CS	C/P	国際機関	特別案件	民間技能者	その他	合計				
~25時間	721人 (80コース)	2人	87人 (97コース)	23人 (57コース)					833人 (917コース)	3897人 (3,406コース)	<p>商ア中小企業診断 商ア中小企業育成政策 タイメカトロニクス技術現場 住居環境改善 農業機械管理 アフリカ地域道路建設機械修理技術者養成 アフリカ地域道路建設機械修理技術者養成 湖沼水質保全 環境改善対策 都市廃棄物処理 アフリカ地域コンピュータ技術 アフリカ地域コンピュータ技術 O/A化推進 大工学・火山防災工学 建設施工管理 コンクリート構造耐久性向上技術 作業環境改善技術 社会資本整備計画 出入国管理行政 都市緑化行政 配電システム管理 国際知的財産権 社会資本関連環境影響評価 緊急災害復旧システム 乾燥地水資源の開発と利用 地域健康開発のためのNGO/NPOの能力向上 半閉鎖性水域における生物生産と環境保全 衛生学 プラントメンテナンス技術 採炭・選炭技術 パレルン地域計画のための森林経営 プラント用機械保全部品</p>	<p>鋼材の加工と加工特性 産業環境対策 設備診断技術 自動制御 産業廃棄物処理 小規模地域計画の理論と実務 産業医学 地熱エネルギーアドバンス 乳児死亡率改善対策 生活排水対策 大気汚染源の削減実務 石炭資源開発・利用 農業人口における保健対策 生産性向上技術 油圧とメカトロニクス パレスチナ地域保健 工場搬送システム 廃棄物処理技術/病院経営・財務管理 安全管理 南アフリカ港接技術 通信線路保全技術 経済のリノベーション 非破壊検査技術 医薬品の効果判定セミナー トルコ省エネルギー管理 エネルギー管理 カリコム観光振興 医薬品の効果判定セミナー</p>	
26~50	617人 (747コース)	6人 (17コース)	7人 (17コース)	38人 (67コース)		68人			736人 (827コース)	6677人 (550コース)	<p>タンザニア母子保健プロジェクト タンザニア母子保健プロジェクト インドネシア国高等教育開発 タイ王国パトナム工業高等専門学校 インドネシア国高等教育開発 インドネシア国高等教育開発 エチオピア高等教育開発 南アフリカ工業関係技術 メカトロニクス訓練 自動車整備技術II 医療放射線技術指導者 エレクトロニクス工業のための無償研修工学 大気汚染対策 施設調査 畜産物流通 太陽光発電及び利用の技術システム 地方自治体行政 熱帯森林における長生微生物の有用技術 空調技術 建設施工II 都市排水 農業生産のための通信子操作技術 特産物技術 高分子材料工学 文化財修復技術 救急救助技術 航海技術(機上) 航海技術(機上)</p>	<p>有機ファインケミカルズ工学 都市下水道維持管理 有害金属汚染対策 廃棄物処理適合対策技術 地方自治体行政実務 マグレブ中小企業振興 傾斜地環境保全型農業 観光開発と環境保全 下水道と浄化槽などによる生活排水処理技術 科学教育実技 ペルー観光産業育成計画指導者セミナー 西アフリカ初等教育行政 食品加工と保全技術 地域中核病院を中心とした包括的高齢者ケア 南部アフリカ中小企業育成 下水道維持管理(中央) 消火技術 魚類防疫・環境管理 感染症管理の技術と管理 熱帯医学研究 森林土壌 畜産業調査 漁獲物処理 養殖一般 水産食品品質保証 漁業協同組合 小型漁船の船体・保守管理</p>	

実施総時間数 (注2)	集 中 講 習									一般講習 (注4)	集中講習受講 集団・特設コース名	
	集団・特設 (注3)	個別一般	CS	C/P	国際機関	特別案件	民間技能者	その他	合計			
51~75	199人 (24コース)	7人		5人						211人 (24コース)	15クラス (70人)	飼料生産有用技術 牛存種人工技術 牛受精制御技術 鶏育種生産技術 豚存種 小学校における理科実験教育(南西アジア諸国) 結核対策2 A 結核対策2 B 森林管理計画 A 森林管理計画 B 建設機械整備(Ⅱ) 結核対策細菌検査サービス ウガンダナカワ職員 生産システム改善技術 中小企業診断 溶接技術Ⅱ 製菓における省エネとリサイクル 食用動物疾病の診断技術 口腔放射線放射線診療 酵素工学 公害防止行政 通信線路技術指導者育成 アセアン地域振興行政セミナー 資源管理型漁業
76~100	85人 (13コース)	1人		16人		27人				129人 (13コース)	9クラス (38人)	石炭転換利用技術 上級原虫研究 食肉および食肉加工品の保蔵技術 ハイテクロボット制御 補装具制作技術 バイオインダストリー 表面改質技術Ⅱ セラミック窯炉及び焼成技術 デジタル無線通信技術 先進材料 ウクオン品質管理技術 有用微生物の研究と応用 亜熱帯地域作物栽培(野菜)
101~150	99人 (14コース)	1人		5人		28人	10人			143人 (14コース)	7クラス (人)	臨床看護実務 職制指導員 A 職制指導員 B 職制指導員 C 職制指導員 D 職制指導員 E 職制指導員 F 高品質飼料技術Ⅱ 金属加工高品質化技術Ⅱ 海産物開発・活用技術Ⅱ 地球保健指導者 植物検疫(ミバエ類殺虫技術) 熱帯農林畜産の有効利用 公衆衛生・環境汚染分析技術者
151~200	20人 (1コース)	人		1人						21人	6クラス (36人)	船舶安全・海洋汚染防止

実施総時間数 (注2)	集 中 講 習									一般講習 (注4)			
	集団・特設 (注3)	個別一般	CS	C/P	国際機関	特別案件	民間技能者	その他	合計				
201~250	5人 (17-ス)	人		2人					7人 (17-ス)	77人 (人)	臨床看護実務		
251~300	人 (7-ス)	人		1人					1人	77人 (人)			
301~	人 (7-ス)	人		6人					6人	77人 (人)			

- (注1) 本表の実績人数には、9年度からの継続は含まないが、11年度への継続は含む。  
(注2) 11年度へ継続したものについては、合計時間数(10年度内時間数+11年度時間数)で分類。  
(注3) 個別枠による集団、一般特設参加研修員を含む。  
(注4) 同一の研修員が2つ以上の一般講習クラスに参加した場合、すべて人員実績に含める。

5. 日本語集中講習実施状況(実施機関別)

(1) 北海道国際センター(札幌)

クラス 番号	受入形態 ※	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	10年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	集団	飼料生産利用技術	キューバ 他7カ国	98/4/1~98/4/17	65.時間	2	技術研修のための日本語100時間習得用ローマ字版 1課~14課	8人		
2	集団	牛育種・人工授精	アルバニア 他7カ国	98/5/11~98/5/29	75時間	2	技術研修のための日本語100時間習得用ローマ字版 1課~14課	8人		
3	集団	資源開発A	エジプト 他9カ国	99/08/03~98/08/14	50時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用ローマ字版 1課~11課	10人		
4	集団	資源開発B	チリ 他9カ国	99/08/03~98/08/14	50時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用ローマ字版 1課~11課	10人		
5	集団	材料及び資源に関する研究	エジプト 他3カ国	98/08/17~98/08/28	47.5時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用ローマ字版 1課~11課	4人		
6	集団	牛受胎率・移植技術	タイ 他6カ国	98/08/17~98/09/04	75時間	2	技術研修のための日本語100時間習得用ローマ字版 1課~13課	7人		
7	集団	鶏育種・生産技術	メキシコ 他8カ国	98/08/17~98/09/04	75時間	2	技術研修のための日本語100時間習得用ローマ字版 1課~13課	9人		
8	集団	臨床看護実務	ケニア 他4カ国	98/08/17~98/09/25	137.5時間	3	技術研修のための日本語100時間習得用ローマ字版 1課~15課	5人	5人	
9	集団	石炭転換利用技術	フィリピン 他3カ国	98/09/14~98/10/09	87.5時間	2	技術研修のための日本語100時間習得用ローマ字版 1課~13課	4人	4人	
10	集団	海洋微生物・海洋天然化学物質	中国 他4カ国	98/10/12~98/10/23	47.5時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用ローマ字版 1課~11課	5人		
11	集団	豚育種	アルバニア 他7カ国	99/01/11~99/01/29	70時間	2	技術研修のための日本語100時間習得用ローマ字版 1課~14課	8人		
12	集団	飼料生産	インドネシア 他5カ国	99/03/29~99/03/31	15時間	2	技術研修のための日本語100時間習得用ローマ字版 1課~5課	6人		



## (2) 北海道国際センター(帯広)

クラス 番号	受入形態 ※	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	9年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	特設	加作物の種苗生産	バングラデシュ 他7カ国	98/4/24~98/5/1	25.時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用(ロー字) 1~3課	8人	なし	
2	集団	土壌分析改良	アルジェリア 他4カ国	98/5/25~98/6/5	50.時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用(ロー字) 1~9課	5人	なし	
3	C/P	カウンターパート	モンゴル	98/7/6~98/7/31	95.時間	2	技術研修のための日本語100時間習得用(ロー字) 1~28課	3人	なし	
4	国特	カンボディア畜産一般	カンボディア	98/7/13~98/7/24	45.時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用(ロー字) 1~7課	5人	なし	
5	特設	天然林経営と住民参加による地域林業	マラウイ 他5カ国	98/8/24~98/9/3	45.時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用(ロー字) 1~6課	7人	なし	
6	特設	小学校における理科実験教育 (南西アジア諸国)	バングラデシュ 他3カ国	98/8/31~98/9/18	70.時間	2	技術研修のための日本語100時間習得用(ロー字) 1~13課	8人	なし	
7	特設	土壌原虫研究	アルゼンティン 他9名	98/10/19~98/11/13	95.時間	2	技術研修のための日本語100時間習得用(ロー字) 1~15課	10人	9人	
8	特設	女性指導者のための食物栄養改善	ブラジル 他8カ国	98/11/24~98/12/04	45.時間	1	技術研修のための日本語100時間習得用(ロー字) 1~11課	10人	なし	
9	特設	食肉および食肉加工品の保蔵技術	アルゼンティン 他5カ国	99.01/19~99.02/12	90.時間	2	技術研修のための日本語100時間習得用(ロー字) 1~15課	6人	4名	
10										
11										
12										
13										
14										
15										

## (3) 筑波国際センター

クラス 番号	受入形態 ※	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	10年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課-課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	集団	野菜栽培技術普及	ラオス 他11カ国	98/3/4~98/4/17	20.時間	1B	技術研修のための日本語100時間習得用(0-7字) 1課~10課	12人	12人	
2	集団	農業機械評価試験	ガーナ 他8カ国	98/3/30~98/4/10	22.5時間	1A	技術研修のための日本語100時間習得用(0-7字) 1課~10課から抜粋	9人		
3	集団	植物遺伝資源	チリ 他6カ国	98/5/12~98/6/4	50.時間	1B	技術研修のための日本語100時間習得用(0-7字) 1課~10課	7人	6人	
4	集団	水管理	イラン 他10カ国	98/6/4~98/6/19	25.時間	1A	技術研修のための日本語100時間習得用(0-7字) 1課~6課	13人	12人	
5	集団	物質工学研究	中国 他4カ国	98/8/3~98/8/14	50.時間	1B	技術研修のための日本語100時間習得用(0-7字) 1課~10課	5人	4人	
6	集団	生命工学研究	インド 他4カ国	98/8/3~98/8/14	50.時間	1B	技術研修のための日本語100時間習得用(0-7字) 1課~10課	5人	5人	
7	集団	法定計量	シリア 他5カ国	98/8/3~98/8/14	50.時間	1B	技術研修のための日本語100時間習得用(0-7字) 1課~10課	7人	7人	
8	集団	測量技術II	サモア 他9カ国	98/8/10~98/8/21	50.時間	1B	技術研修のための日本語100時間習得用(0-7字) 1課~10課	10人	8人	
9	集団	森林研究、河川及びダム工学II 1	タイ 他7カ国	98/8/24~98/8/28	25.時間	1A	技術研修のための日本語100時間習得用(0-7字) 1課~4課	11人	11人	
10	集団	森林研究、河川及びダム工学II 2	ザンビア 他10カ国	98/8/24~98/8/28	25.時間	1A	技術研修のための日本語100時間習得用(0-7字) 1課~4課	11人	11人	
11	集団	地震工学II 1 (地震学)	トルコ 他10カ国	98/9/7~98/9/11	25.時間	1A	技術研修のための日本語100時間習得用(0-7字) 1課~5課	11人	11人	
12	集団	地震工学II 2 (地震工学)	コスタリカ 他10カ国	98/9/7~98/9/11	25.時間	1A	技術研修のための日本語100時間習得用(0-7字) 1課~5課	11人	11人	
13	集団	石炭鉱山保安	トルコ 他8カ国	98/9/14~98/9/18	25.時間	1A	(短時間かつ一般講習の設定がないため) JICE筑波支所作成の小冊子及び JICA Simple Conversation in Japanese	9人		
14	一般特設	計測技術研究	メキシコ 他2カ国	98/10/12~98/10/23	50.時間	1B	技術研修のための日本語100時間習得用(0-7字) 1課~10課	4人	4人	
15	一般特設	建設安全管理	バキスタン 他10カ国	98/10/26~98/10/30	25.時間	1A	(短時間かつ一般講習の設定がないため) JICE筑波支所作成の小冊子及び JICA Simple Conversation in Japanese	16人		

クラス 番号	受入形態 ※	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	10年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課-課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
16	集団	野菜採種	ネパール 他8カ国	99/2/16~99/3/15	50.時間	1B	技術研修のための日本語100時間習得用(0-7字) 1課~9課	9人	7人	
17	集団	稲研究	ミャンマー 他5カ国	99/2/18~99/3/4	25.時間	1A	技術研修のための日本語100時間習得用(0-7字) 1課~6課	7人	7人	
18	集団	農業機械設計	トルコ 他12カ国	99/2/22~99/3/6	25.時間	1A	技術研修のための日本語100時間習得用(0-7字) 1課~6課	13人	11人	
19	集団	灌漑排水II	中国 他13カ国	99/2/22~99/3/19	50.時間	1B	技術研修のための日本語100時間習得用(0-7字) 1課~10課	15人	15人	
20	集団	農業機械化II	カメルーン 他11カ国	99/3/1~99/3/12	25.時間	1A	技術研修のための日本語100時間習得用(0-7字) 1課~6課	12人	12人	
21	集団	野菜栽培技術普及	ガーナ 他11カ国	99/3/2~99/3/19	25.時間	1A	技術研修のための日本語100時間習得用(0-7字) 1課~6課	12人	8人	
22	一般特設	稲作(中近東・アフリカ)	マラウイ 他7カ国	99/3/5~99/3/19	25.時間	1A	技術研修のための日本語100時間習得用(0-7字) 1課~6課	8人	5人	
23	集団	農業機械評価試験	パキスタン 他11カ国	99/3/29~99/4/9	15.時間	1B	技術研修のための日本語100時間習得用(0-7字) 1課~6課他	12人		

(4) 東京国際研修センター

クラス 番号	受入形態 ※	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	10年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	集団	火山学・火山砂防工学	インドネシア 他4カ国	98/41~98/43	15.時間	-	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~5課	8人	6人	全25H中、10Hは9年度に実施
2										
3										
4										
5										

## (5) 八王子国際研修センター

クラス 番号	受入形態 ※	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	10年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課-課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	集団	職訓指導員	ブータン 他6カ国	98/4/13~98/5/15	125	2	技術研修のための日本語100時間修得用(ローマ字) 1課~15課	7人	7人	
2	集団	職訓指導員	ブラジル 他6カ国	98/4/13~98/5/15	125	2	技術研修のための日本語100時間修得用(ローマ字) 1課~15課	7人	7人	
3	集団	職訓指導員	中国 他7カ国	98/4/13~98/5/15	125	2	技術研修のための日本語100時間修得用(ローマ字) 1課~15課	8人	8人	
4	集団	職訓指導員	ボリヴィア 他7カ国	98/4/13~98/5/15	125	2	技術研修のための日本語100時間修得用(ローマ字) 1課~15課	8人	8人	
5	集団	職訓指導員	ボリヴィア 他7カ国	98/4/13~98/5/15	125	2	技術研修のための日本語100時間修得用(ローマ字) 1課~15課	8人	8人	
6	集団	職訓指導員	中国 他7カ国	98/4/13~98/5/15	125	2	技術研修のための日本語100時間修得用(ローマ字) 1課~15課	8人	8人	
7	集団	結核対策II	バングラデシュ 他10カ国	98/4/13~98/5/15	50	1	技術研修のための日本語100時間修得用(ローマ字) 1課~10課(抜粋)	11人		一般講習は設置されていない
8	集団	結核対策II	チリ 他10カ国	98/4/13~98/5/15	50	1	技術研修のための日本語100時間修得用(ローマ字) 1課~10課(抜粋)	11人		一般講習は設置されていない
9	集団	補装具制作技術	チリ 他4カ国	98/7/27~98/8/20	95	2	技術研修のための日本語100時間修得用(ローマ字) 1課~15課(抜粋)	5人		一般講習は設置されていない
10	集団	森林管理計画	アルゼンティン 他7カ国	98/8/17~98/8/27	50	1	技術研修のための日本語100時間修得用(ローマ字) 1課~10課(抜粋)	8人		一般講習は設置されていない
11	集団	森林管理計画	ボリヴィア 他8カ国	98/8/17~98/8/27	50	1	技術研修のための日本語100時間修得用(ローマ字) 1課~10課(抜粋)	9人		一般講習は設置されていない
12	集団	ハイテクロボット制御	マレーシア 他4カ国	98/8/24~98/9/18	100	2	技術研修のための日本語100時間修得用(ローマ字) 1課~15課	5人		一般講習は設置されていない
13	一般特設	建設機械整備(仏)	ベナン 他7カ国	98/9/21~98/10/2	50	1	技術研修のための日本語100時間修得用(ローマ字) 1課~10課(抜粋)	8人		一般講習は設置されていない
14	一般特設	結核対策細菌検査サービス	アゼルバイジャン 他7カ国	98/10/5~98/10/23	75	1	技術研修のための日本語100時間修得用(ローマ字) 1課~15課(抜粋)	8人		一般講習は設置されていない
15	個-C/P	ウガンダナカワ職訓	ウガンダ	98/9/28~98/10/9	50	1	技術研修のための日本語100時間修得用(ローマ字) 1課~10課(抜粋)	4人		一般講習は設置されていない

## (6) 神奈川国際水産研修センター

クラス 番号	受入形態 ※	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	10年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	集団	船舶安全・海洋汚染防止 (平成9年度受入分)	アルゼンティン 他16カ国	98/4/1-98/4/23	37.5時間	3	技術研修のための日本語100時間習得用 技術研修のための日本語2	20人		JICE委託
2	集団	船舶安全・海洋汚染防止 (平成10年度受入分)	アルジェリア 他17カ国	99/1/28-99/3/31	143.時間	3	同上	20人		JICE委託(含個別一般1名)
3	集団	沿岸漁業訓練普及	バングラデシュ 他6カ国	98/4/17-98/5/1	50.時間	2	技術研修のための日本語100時間習得用	6人		直営実施(含個別C/P1名)
4	集団	漁獲物処理	バングラデシュ 他9カ国	98/5/12-98/5/25	47.時間	2	同上	10人		直営実施 (含個別C/P1名、個別一般1名)
5	集団	養殖一般	アルゼンティン 他7カ国	98/6/15-98/6/25	40.時間	2	同上	10人		直営実施
6	集団	水産食品品質保証	アルゼンティン 他8カ国	98/9/4-98/9/18	50.時間	2	同上	9人		直営実施(含国際機関1名)
7	集団	漁業協同組合	バングラデシュ 他6カ国	98/9/3-98/9/18	50.時間	2	同上	10人		直営実施(含国際機関1名)
8	集団	小型漁船の船体・機関保守	ドミニカ共和国 他8カ国	99/1/25-99/2/5	50.時間	2	同上	10人		直営実施(含国際機関1名)
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										

## (7) 名古屋国際研修センター

クラス 番号	受入形態 ※	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	10年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	CP	ルーマニアロボット工学	ルーマニア	98/3/16~98/4/6	10.時間	1	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~10課,12課~15課	1人	-	9年度からの継続
2	CP	インドネシア国高等教育開発	インドネシア	98/3/31~98/4/10	33.5時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~6課,10,12課	8人	-	9年度からの継続
3	CP	インドネシア国高等教育開発	インドネシア	98/4/6~98/4/17	46.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~6課,9,10,12,13課	4人	-	
4	集団	物流近代化	アルメニア 他5ヶ国	98/4/13~98/4/20	30.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~6課	6人	6人	
5	特設	溶接技術・II	バングラデシュ 他8ヶ国	98/4/14~98/5/1	62.5時間	1	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~7課,9,10,12課	9人	9人	
6	集団	熱処理技術	エジプト 他7ヶ国	98/4/20~98/4/27	30.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~6課	8人	8人	
7	特設	陶磁器開発・活用技術II	バングラデシュ 他6ヶ国	98/4/20~98/5/28	116.5時間	2	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~15課	7人	6人	
8	集団	バイオインダストリー	アルゼンティン 他8ヶ国	98/5/11~98/5/27	80.時間	1	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~7課,9,10,12課,漢字への適	9人	7人	2名の既習者への補講17.5時間を含む
9	集団	ファインセラミックス応用技術	アルゼンティン 他7ヶ国	98/5/18~98/5/27	40.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~7課,9~10課	8人	7人	
10	集団	表面改質技術・II	ブラジル 他6ヶ国	98/5/18~98/6/10	80.時間	1	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~7課,9~15課	7人	6人	
11	特設	デジタル無線通信技術	ブータン 他8ヶ国	98/5/18~98/6/5	80.時間	1	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~7課,9~10課,12課,13課	9人	9人	個別1名、補講10時間含む 一般研修は鈴鹿のNTT研修センターにて実施
12	集団	生産システム改善技術	アルゼンティン 他5ヶ国	98/5/18~98/6/5	70.時間	1	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~7課,9~10課,12~13課	6人	3人	
13	特設	産業排ガス処理技術および省エネルギー技術	バハレーン 他7ヶ国	98/5/25~98/5/28	25.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~5課	8人	5人	1名延着 補講5時間を含む 一般研修は四日市のICEITにて実施
14	CP	インドネシア産業公害防止	インドネシア	98/5/27~98/5/28	7.5時間	-	ハンドアウト 挨拶、自己紹介、勇礼のことば	1人	-	
15	特設	石炭火力発電公害防止	ブラジル 他5ヶ国	98/6/8~98/6/12	24.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~6課	6人	6人	

クラス 番号	受入形態 ※	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	10年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
16	特設	石油化学工業における環境保安技術	ブラジル 他10ヶ国	98/6/22~98/6/26	30.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~3課,5,6課	11人	11人	1名延着、補講7.5時間 一般研修は四日市のICETTにて実施
17	CS	東欧大気汚染防止技術	アルバニア 他6ヶ国	98/8/11~98/8/14	20.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~5課	14人	13人	個別1名含む 一般研修は四日市のICETTにて実施
18	C/P	タンザニア母子保健(衛生児科学)	タンザニア	98/8/3~98/8/14	50.時間	1	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~7課、9、10、12課	1人	-	
19	集団	木質材料高度利用技術	フィジー 他6ヶ国	98/8/17~98/8/28	50.時間	1	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~9課	7人	5人	1名早期帰国
20	集団	高品位積物技術・II	中国 他5ヶ国	98/9/7~98/10/9	111.5時間	2	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~15課	7人	4人	
21	C/P	プノンベン電気通信網整備計画	カンボディア	98/9/7~98/9/9	15.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~4課	4人	-	
22	集団	中小企業診断 A	ブラジル 他6ヶ国	98/9/8~98/9/24	55.時間	1	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~7課、9課、10課、12課	8人	4人	
23	集団	中小企業診断 B	マルタ 他6ヶ国	98/9/8~98/9/24	67.5時間	1	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~7課、9課、10課、12課	8人	3人	1名延着 補講10時間含む
24	集団	デジタル伝送技術 A	コロンビア 他7ヶ国	98/9/14~98/9/25	40.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~7課、	8人	8人	一般研修は鈴鹿のNTT研修センター
25	集団	デジタル伝送技術 B	スリ・ランカ 他6ヶ国	98/9/14~98/9/25	40.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~7課、	8人	7人	個別2名含む 一般研修は鈴鹿のNTT研修センター
26	集団	金属加工高品質化技術・II	バングラデシュ 他6ヶ国	98/9/14~98/10/15	106.5時間	2	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~15課	7人	5人	
27	集団	火災予防技術	ベナン 他5ヶ国	98/9/21~98/9/30	35.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~7課	7人	7人	
28	集団	セラミック窯炉及び焼成技術	コロンビア 他7ヶ国	98/9/21~98/10/15	97.時間	1	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~7課、9課、10課、12課~15課	9人	8人	2名延着、補講10時間含む
29	CS	南米地域都市廃棄物処理	ボリビア 他1ヶ国	98/9/28~98/10/2	25.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~6課	10人	9人	
30	CS	中国産業公害防止技術	中国	98/10/5~98/10/9	25.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~6課	10人	10人	一般研修は四日市のICETTにて実施



クラス 番号	受入形態 ※	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	10年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
31	C/P	インドネシア高等教育開発計画	インドネシア	98/10/12~98/10/23	48.時間	1	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~7課9、10、12、13、15課	2人	1人	一般研修は木質材料コース及びセラミック窯炉コースに加わる
32	C/P	タイバトムワン工業高等専門学校拡充	タイ	98/10/19~98/10/30	50.時間	1	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~7課9、10、12、13、15課	1人	-	
33	CS	エジプト産業公害対策	エジプト	98/10/26~98/10/29	20.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~5課	5人	5人	一般研修は四日市のICETTにて実施
34	C/P	インドネシア高等教育開発計画	インドネシア	98/10/26~98/11/9	48.5時間	1	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~7課9、10、12、13、15課	1人	1人	一般研修は岐阜のFステージカルチャーセンター
35	特設	上水道無収水管理対策	象牙海岸 他8ヶ国	98/10/27~98/11/2	24.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~6課	9人	6人	
36	特設	製鋼における省エネルギーとリサイクル	ブラジル 他4ヶ国	98/11/4~98/11/24	63.5時間	1	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~10課、12課、13課	7人	7人	
37	C/P	タンザニア母子保健(臨床検査技師)	タンザニア	98/11/24~98/11/30	20.5時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~6課	1人	1人	一般研修は津市のブラザードンホテル
38	C/P	インドネシア高等教育開発計画	インドネシア	98/12/21~98/12/28	22.5時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~5課	1人	-	
39	集団 CS	光線路・マレーシア特設光ファイバーA	カメルーン 他5ヶ国	99/1/11~99/1/14	20.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~5課	8人	8人	一般研修は鈴鹿のNTT研修センター
40	集団 CS	光線路・マレーシア特設光ファイバーB	メキシコ 他5ヶ国	99/1/11~99/1/14	20.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~5課	8人	8人	一般研修は鈴鹿のNTT研修センター
41	CS	南ア中小企業診断	南アフリカ	99/1/18~99/1/19	10.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~2課、4課	10人	6人	
42	CS	南ア電気工事関連技術	南アフリカ	99/1/18~99/1/22	27.5時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~5課	7人	7人	一般研修は名古屋芸術創造センターにて実施
43	CS	南米地域水質保全 A	ブラジル	99/1/18~99/1/22	25.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~5課	6人	6人	一般研修は四日市のICETTにて実施
44	CS	南米地域水質保全 B	ボリビア 他3ヶ国	99/1/18~99/1/22	25.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~5課	8人	8人	一般研修は四日市のICETTにて実施
45	特設	地球温暖化防止 A	ブラジル 他6ヶ国	98/11/9~98/11/22	15.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~4課	7人	7人	一般研修は四日市のICETTにて実施

クラス 番号	受入形態 ※	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	10年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
46	特設	地球温暖化防止 B	メキシコ 他4ヶ国	93/1/19~93/1/22	15.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~4課	6人	6人	一般研修は四日市のICETTにて実施
47	特設	産業廃水・廃棄物の処理及リサイクルA	ブラジル 他5ヶ国	99/1/25~99/1/27	15.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~4課	7人	6人	
48	特設	産業廃水・廃棄物の処理及リサイクルB	パキスタン 他4ヶ国	99/1/25~99/1/27	15.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~4課	6人	3人	
49	特設	参加型地域社会開発の理論と実践 A	ボリヴィア 他5ヶ国	99/2/1~99/2/5	25.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~5課	8人	8人	
50	特設	参加型地域社会開発の理論と実践 B	ボリヴィア 他6ヶ国	99/2/1~99/2/5	25.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~5課	8人	6人	
51	特設	電力設備の効率的運用	バングラデシュ 他4ヶ国	99/2/18	5.時間	-	ハンドアウト	9人	-	
52	CS	南ア中小企業育成政策	南アフリカ	99/3/1~99/3/5	25.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~5課	10人	9人	
53	特設	地域がん予防対策	ブラジル 他4ヶ国	99/3/1~99/3/5	25.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~5課	7人	5人	
54	CS	タイムカトロニクス技術現場	タイ	99/3/1	5.時間	-	ハンドアウト	7人	-	
55	C/P	タイオンラインサービス営業事務改善	タイ	99/3/29~99/4/2	15.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 3課~5課	1人	1人	一般研修にタイの個別CP2名 が加わる 11年度へ継続
56	特設	都市開発における土地区画整理 A	ブラジル 他6ヶ国	99/3/23~99/4/2	32.5時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~7課,9課,10課	7人	-	11年度へ継続
57	特設	都市開発における土地区画整理 B	レバノン 他5ヶ国	99/3/23~99/4/2	42.5時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~7課,9課,10課	7人	-	11年度へ継続 受講者1名への補講10時間を含む
58	C/P	インドネシア高等教育開発計画	インドネシア	99/3/29~99/4/9	15.時間	-	技術研修のための日本語(50時間習得用) 1課~9課	2人	-	11年度へ継続
59	個別 一般	エチオピア陶磁器開発	エチオピア	99/3/29~99/4/9	13.5時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~9課	1人	-	11年度へ継続
60										

## (8) 大阪国際センター

クラス 番号	受入形態 ※	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	10年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	別 CP	送客対策	トルコ	98/4/1~98/5/15	150.00	4	技術研修のための日本語第2-3分冊(漢字かな版)	1人		平成9年度からの継続
	別 CP	価格サーベイランス	トルコ	98/4/1~98/5/15	150.00	4	技術研修のための日本語第2-3分冊(漢字かな版)	1人		・
2	別 CP	水質改善技術	韓国(2)	98/4/1~98/4/10	40.00	2	技術研修のための日本語第1分冊(漢字かな版)	2人		平成9年度からの継続
	別 CP	排水計画	中国	98/4/1~98/4/3	15.00	2	技術研修のための日本語第1分冊(漢字かな版)	1人		・
	別 CP	産業排水	ミャンマー	98/4/1~98/4/3	15.00	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		・
3	別 CP	感染技術改善計画	インドネシア(2)	98/4/1~98/4/3	15.00	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	2人		平成9年度からの継続
	別 CP	経産局	バブア・ニューギニア	98/4/1~98/4/3	15.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		・
4	別 CP	環境情報管理	中国	98/4/1~98/5/1	110.00	2	技術研修のための日本語第2分冊(漢字かな版)	1人		平成9年度からの継続
	別 CP	環境情報ネットワークシステム	中国	98/4/1~98/5/1	108.50	2	技術研修のための日本語第2分冊(漢字かな版)	1人		・
	別 CP	タイC/P食品中の残留農薬分析	タイ	98/4/1~98/4/3	15.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		・
	別 CP	水質浄化	ルーマニア	98/4/1~98/4/3	15.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		・
5	別 CP	高等教育開発計画(電気電子工学研究)	インドネシア(3)	98/4/6~98/4/17	50.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	3人		
	別 CP	野菜生産	パラグアイ	98/4/6~98/4/17	50.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		
	別 CP	野菜生産・栽培	パラグアイ	98/4/6~98/4/17	50.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		
	別 CP	地産地消	ルーマニア	98/4/6~98/4/17	50.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		
	別 CP	漁業開発計画(品質保証)	オマーン	98/4/6~98/4/17	50.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		
	別 CP	沿岸漁業普及	セント・ヴィンセント	98/4/6~98/4/10	25.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		
6	別特案	日墨交流計画	メキシコ(7)	98/4/6~98/5/1	93.50	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	7人		413 健康診断のため:30まで
7	別特案	日墨交流計画	メキシコ(4)	98/4/6~98/5/1	93.50	2	技術研修のための日本語第2分冊(漢字かな版)	4人		417 健康診断のため:30まで
8	別特案	日墨交流計画	メキシコ(7)	98/4/6~98/5/1	93.50	3	技術研修のための日本語第2分冊(漢字かな版)	7人		413 健康診断のため:30まで
9	別特案	日墨交流計画	メキシコ(9)	98/4/6~98/5/1	93.50	3	技術研修のための日本語第2分冊(漢字かな版)	9人		417 健康診断のため:30まで
10	別 CP	阪東医学教育	中国	98/4/6~98/8/7	430.00	5	技術研修のための日本語第2分冊(漢字かな版)	1人		
	別 CP	種子生産	インドネシア	98/4/6~98/5/8	108.50	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		416 健康診断のため:30まで
	別 CP	電子	ジャマイカ	98/4/6~98/5/1	95.00	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		
11	集団	酵素工学	中国他6カ国	98/4/13~98/5/1	68.50	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	5人	5人	424 外国人登録のため:2:30まで
	別 CP	果樹栽培	マラウイ	98/4/13~98/4/16	20.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		
12	別 CP	安産技術	インド	98/4/20~98/5/1	45.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		
	別 CP	安産技術増進	インド	98/4/20~98/5/1	45.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		
	別 CP	養蚕普及	インド	98/4/20~98/5/1	45.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		
	別 CP	安産技術・安産教育	インド	98/4/20~98/5/1	45.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		
13	別 CP	細菌学(公衆衛生)	オース	98/4/27~98/7/24	305.00	4	技術研修のための日本語第2-3分冊(漢字かな版)	1人		
	別 CP	看護	グイエトナム	98/5/18~98/7/17	225.00	4	技術研修のための日本語第2-3分冊(漢字かな版)	1人		
	集団	メカトロニクス訓練	ジャマイカ他6カ国	98/4/27~98/5/8	33.50	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	8人	7人	428 外国人登録のため:2:30まで
14	別 CP	漁民漁法	ドミニカ共和国	98/4/27~98/5/1	20.00	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		
15	集団	農業機械管理	パングラデシュ他10カ国	98/5/6~98/5/8	15.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版/漢字かな版)	11人	10人	58 1名はブリのため:00まで
16	集団	社会資本関連環境影響評価	カンボディア他6カ国	98/5/11~98/5/15	25.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	8人	6人	
17	集団	伝統的財産	中国他6カ国	98/5/11~98/5/15	25.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	10人	6人	
18	別特案	マレーシア 東方政策	マレーシア(9)	98/5/13~98/5/22	40.00	1	フロント教材	9人		
19	別特案	マレーシア 東方政策	マレーシア(12)	98/5/13~98/5/22	40.00	1	フロント教材	12人		
20	別特案	マレーシア 東方政策	マレーシア(10)	98/5/13~98/5/22	42.50	1	フロント教材	14人		519 異国字習熟追加(2:30)
21	別特案	マレーシア 東方政策	マレーシア(11)	98/5/13~98/5/22	40.00	1	フロント教材	11人		
22	別特案	マレーシア 東方政策	マレーシア(10)	98/5/13~98/5/22	40.00	1	フロント教材	10人		
23	別特案	マレーシア 東方政策	マレーシア(12)	98/5/13~98/5/22	40.00	1	フロント教材	12人		

クラス 番号	受入形態 ※	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	10年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課-課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
24	集団 CP	有害金属汚染対策	マリネ5カ国	98/5/18~98/5/29	50.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	6人	4人	
		カリキュラム改善	パラグアイ	98/5/18~98/5/29	50.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		
25	集団	高分子材料工学	ブルガリア他5カ国	98/5/18~98/5/29	48.50	1	技術研修のための日本語第1分冊(漢字かな版)	6人	4人	5/28 外国人登録のため2:30まで
26	集団 CP	ICU治療	グイエトナム	98/5/18~98/7/17	225.00	3	技術研修のための日本語第2分冊(漢字かな版)	1人		
		ウイルス学	ザンビア	98/5/18~98/6/12	100.00	2	技術研修のための日本語第1分冊(漢字かな版)	1人		
		ウイルス学・免疫学	ザンビア	98/5/18~98/6/12	100.00	2	技術研修のための日本語第1分冊(漢字かな版)	1人		
27	集団	都市土木維持管理	アルメニア他6カ国	98/5/25~98/6/5	50.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版/漢字かな版)	9人	7人	
28	集団 CP	水質汚染対策	中国	98/6/22~98/7/17	103.25	2	技術研修のための日本語第1分冊(漢字かな版)	1人		[履修6/25:3/13(15分×13回)+3(25分)]
		畜産	中国	98/6/22~98/7/3	50.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		
		適正農産物生産技術	中国	98/6/22~98/7/10	75.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(漢字かな版)	1人		
		搾乳衛生	インドネシア	98/6/22~98/7/10	75.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		
		繁殖衛生管理	インドネシア	98/6/22~98/7/10	75.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(漢字かな版)	1人		
		ウイルス学	タイ	98/6/22~98/6/26	25.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		
		寄生虫学	タイ	98/6/22~98/6/26	25.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		
		細菌学	タイ	98/6/22~98/6/26	25.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		
29	集団 CP	生産工学	ケニア	98/7/6~98/7/31	97.50	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		7/14 在外学習者同行者通知1:30~4:00(125分)
		航海技術(航海士)	フィジー他4カ国	98/7/6~98/7/17	50.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	5人		
		航海技術(機関士)	インドネシア他3カ国	98/7/6~98/7/17	50.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	5人	4人	
30	集団	技能技術	インド他9カ国	98/7/6~98/7/17	50.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	10人		
31	集団 CP	工場自動化	タイ	98/7/13~98/10/2	283.50	3	技術研修のための日本語第2,3分冊(漢字かな版)	1人		7/31 外国人登録のため2:30まで
		家庭環境・衛生	タイ	98/7/13~98/7/24	45.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(漢字かな版)	1人		
32	集団	ワクチン品質管理技術	ブラジル他5カ国	98/7/21~98/8/14	95.00	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	6人		
33	集団 CP	飼養管理	インドネシア	98/8/3~98/8/14	50.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		
		飼料生産技術	インドネシア	98/8/3~98/8/14	50.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		
		農業生産のための遺伝子探査技術	アルゼンティン他7カ国	98/8/3~98/8/14	48.50	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	8人	3人	8/13 外国人登録のため2:30まで
34	集団	作業環境改善技術	ブータン他10カ国	98/8/10~98/8/14	25.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	11人	4人	
35	集団 CP	O/A化推進	パングラデシュ他8カ国	98/8/10~98/8/14	25.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	9人	2人	
		都市廃棄物処理	ボリビア他4カ国	98/8/10~98/8/14	23.50	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	5人	4人	8/12 外国人登録のため2:30まで
36	集団	汚物処理技術	チリ他6カ国	98/8/10~98/8/21	48.50	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	7人	5人	8/18 外国人登録のため2:30まで 8/21 同発教育で和歌山へ
37	集団	建設機工用	チャード他8カ国	98/8/10~98/8/21	48.50	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	11人	11人	8/19 外国人登録のため2:30まで 8/21 同発教育で和歌山へ
38	集団	社会資本整備計画	パングラデシュ他6カ国	98/8/17~98/8/21	25.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	9人	6人	
39	集団	空測技術	マレーシア(2)他5カ国	98/8/17~98/8/28	48.50	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	7人	1人	8/20 外国人登録のため2:30まで
40	集団 CP	有機フロンテック工学	アルゼンティン他4カ国	98/8/17~98/8/28	50.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	5人	2人	
		ストレス耐性の評価技術	インドネシア	98/8/17~98/8/28	50.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		
		エビ養殖	マダガスカル	98/8/17~98/8/28	50.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		
		エビ養殖経営	マダガスカル	98/8/17~98/8/28	50.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		
41	集団	出入国管理行政	パングラデシュ他8カ国	98/8/24~98/8/28	25.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字/漢字かな版)	10人		
42	集団 CP	養殖技術	トンガ	98/8/24~98/9/18	95.00	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		
		新興感染症対策	アルゼンティン他6カ国	98/8/24~98/8/28	23.50	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	7人	2人	8/25 外国人登録のため2:30まで
43	集団	都市緑化行政	中国他3カ国	98/8/31~98/9/4	25.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	4人		
		配電システム管理	ホンジュラス他4カ国	98/8/31~98/9/4	25.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	6人	3人	

クラス 番号	受入形態 ※	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	10年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
44	例一般	英語管理	中国	98/8/31~98/9/18	70.00	1	技術研修のための日本語第19巻(漢字かな版)	1人		
	例一般	利用調整技術	中国	98/8/31~98/9/18	70.00	1	技術研修のための日本語第19巻(漢字かな版)	1人		
	集団	都市排水	中国他6カ国	98/8/31~98/9/11	48.50	1	技術研修のための日本語第19巻(ローマ字版)	8人	5人	28 外人研修のため2:30まで
45	集団	建設施工管理者	ブラジル他10カ国	98/9/7~98/9/11	25.00	1	技術研修のための日本語第19巻(ローマ字版)	11人	4人	
46	集団	医療放射線技術指導者	ハンガリー他2カ国	98/9/7~98/9/18	43.50	1	技術研修のための日本語第19巻(ローマ字版)	8人	3人	29 外人研修のため2:30まで
47	集団	吉果物流通	ハンガリー他6カ国	98/9/7~98/9/18	45.00	1	技術研修のための日本語第19巻(ローマ字版)	8人	2人	
	集団	エレクトロニクス工業のための無機材料工学	スロバキア他2カ国	98/9/7~98/9/18	43.50	1	技術研修のための日本語第19巻(ローマ字版)	3人		29 外人研修のため2:30まで
48	集団	熱帯農林における共生型作物の利用技術	インドネシア他2カ国	98/9/7~98/9/18	45.00	1	技術研修のための日本語第19巻(ローマ字版)	3人	1人	
	集団	大気汚染対策	ブラジル他6カ国	98/9/7~98/9/18	43.50	1	技術研修のための日本語第19巻(ローマ字版)	8人	6人	29 外人研修のため2:30まで
49	集団	口蹄疫(畜産)放射線治療	ブラジル他4カ国	98/9/7~98/9/25	65.00	1	技術研修のための日本語第19巻(ローマ字版)	5人	5人	
	集団	食用動物疾病の診断技術	ガーナ他5カ国	98/9/7~98/9/25	58.50	1	技術研修のための日本語第19巻(ローマ字版)	6人	5人	29 外人研修のため2:30まで 29 研修旅行のため欠席
50	例 CP	実験室廃棄物処理技術	中国	98/9/14~98/10/23	140.00	3	技術研修のための日本語第19巻(漢字かな版)	1人		
	例 CP	構造工学	ケニア	98/9/14~98/9/25	40.00	1	技術研修のための日本語第19巻(ローマ字版)	1人		
	集団	自動車整備技術者II	カメルーン他3カ国	98/9/14~98/9/25	38.50	1	技術研修のための日本語第19巻(ローマ字版)	9人	6人	29 外人研修のため2:30まで
51	集団	施設図芸	アルゼンチン他5カ国	98/9/21~98/10/2	45.00	1	技術研修のための日本語第19巻(ローマ字版)	7人	6人	
	集団	太陽光発電及び利用の技術システム	キリバス他4カ国	98/9/21~98/10/2	45.00	1	技術研修のための日本語第19巻(ローマ字版)	5人		
52	例 CP	民間技能者(造機)	インドネシア(4)	98/9/21~98/10/23	120.00	2	技術研修のための日本語第19巻(ローマ字版)	4人		
	例 CP	民間技能者(タービン製造)	インドネシア(2)	98/9/21~98/10/23	120.00	2	技術研修のための日本語第19巻(ローマ字版)	2人		
	例 CP	民間技能者(製紙)	インドネシア(2)	98/9/21~98/10/23	120.00	2	技術研修のための日本語第19巻(ローマ字版)	2人		
	例 CP	民間技能者(冷凍・空調)	エクアドル	98/9/21~98/10/23	120.00	2	技術研修のための日本語第19巻(ローマ字版)	1人		
	例 CP	民間技能者(生産管理)	インド	98/9/21~98/10/23	120.00	2	技術研修のための日本語第19巻(ローマ字版)	1人		
53	例 CP	看護学	ニュージーランド	98/9/28~98/12/25	311.66	4	技術研修のための日本語第23巻(漢字かな版)	1人		(かな版)9/28-10/2 20分×5=100分)
	例 CP	河川及びダム工学	ラオス	98/9/28~98/10/30	125.00	2	技術研修のための日本語第19巻(ローマ字版)	1人		
	例 CP	土木工学研究(道路構造設計)	インドネシア	98/9/28~98/10/2	25.00	1	技術研修のための日本語第19巻(ローマ字版)	1人		
	例 CP	土木工学研究(道路舗装)	インドネシア	98/9/28~98/10/2	25.00	1	技術研修のための日本語第19巻(ローマ字版)	1人		
54	例一般	竹工業	オーストラリア	98/10/12~98/10/30	65.00	2	技術研修のための日本語第19巻(漢字かな版)	1人		10/19・20 本研修見学のため授業なし
55	集団	緊急災害復旧システム	中国他6カ国	98/10/12~98/10/16	25.00	1	技術研修のための日本語第19巻(ローマ字版)	9人	5人	
56	例 CP	航海術	トルコ	98/11/16~99/2/23	310.00	4	技術研修のための日本語第23巻(漢字かな版)	1人		
	例 CP	ポリオ	トルコ(1)	98/11/16~99/2/23	310.00	4	技術研修のための日本語第23巻(漢字かな版)	2人		
	例 CP	音楽	ニュージーランド	98/11/16~98/12/25	140.00	2	技術研修のための日本語第19巻(漢字かな版)	1人		
	例 CP	CAD	タイ	98/11/16~98/12/11	95.00	2	技術研修のための日本語第19巻(漢字かな版)	1人		
57	例 CP	算数	中国	98/11/19~98/12/15	90.00	5	技術研修のための日本語第3巻/第6巻他特/その他	1人		
58	集団	湖沼水質保全	アルゼンチン他3カ国	99/1/11~99/1/14	20.00	1	技術研修のための日本語第19巻(ローマ字版)	9人	9人	
59	集団	アフリカ地域道路建設機械修理技術者養成	モリタニア他4カ国	99/1/11~99/1/14	20.00	1	技術研修のための日本語第19巻(ローマ字版)	6人	5人	
60	集団	アフリカ地域道路建設機械修理技術者養成	モザンビーク(2)他4カ国	99/1/11~99/1/14	20.00	1	技術研修のための日本語第19巻(ローマ字版)	6人		
61	例 CP	土木工学研究	インドネシア	99/1/11~99/1/14	20.00	1	技術研修のための日本語第19巻(ローマ字版)	1人		
	例 CP	食品衛生行政	タイ(2)	99/1/11~99/1/14	20.00	1	技術研修のための日本語第19巻(ローマ字版)	2人		
	例 CP	食品添加物・食品組織分析	タイ	99/1/11~99/1/14	20.00	1	技術研修のための日本語第19巻(ローマ字版)	1人		
62	集団	地方自治体行政	エルサルバドル他3カ国	99/1/11~99/1/22	45.00	1	技術研修のための日本語第19巻(ローマ字版)	10人		
63	一般研修	母子保健看護	カンボディア(3)他2カ国	99/1/18~99/1/22	25.00	1	技術研修のための日本語第19巻(ローマ字版)	9人	9人	
64	集団	コンクリート構造物耐久性向上技術	スロバキア(2)他2カ国	99/1/18~99/1/29	25.00	1	技術研修のための日本語第19巻(ローマ字版)	9人	6人	午前中のみのコース
65	集団	アフリカ地域コンピュータ技術	ガーナ他5カ国	99/1/18~99/1/22	23.75	1	技術研修のための日本語第19巻(ローマ字版)	8人	7人	1/20 外人研修のため2:45まで

クラス 番号	受入形態 ※	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	10年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
66	個 CP	病院管理技術協力のための日本語	タイ	99/1/13~99/2/12	95.00	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		
	個 CP	和紙製造	ブータン	99/1/18~99/2/5	75.00	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		
	個 CP	カレイ目魚類における餌料と飼料開発	トルコ	99/1/18~99/1/22	25.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		
	集団	アフリカ地域コンピュータ技術	スティーオビア 他3カ国	99/1/18~99/1/22	23.75	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	4人	4人	0/20 外人登録のため2:45まで
67	集団	先進材料	中国 他3カ国	99/1/25~99/2/19	92.50	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字/漢字かな版)	4人	4人	0/28 受入先との「10」のための「前中のみ」 2/3 外人登録のため2:30まで
	個 CP	医療機器保守管理	ラオス	99/2/1~99/2/12	45.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		
68	個 CP	医療機器保守管理	ジョルダン 他1カ国	99/2/1~99/2/12	45.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	5人		
	個 CP	廃液処理	タイ	99/2/1~99/2/5	25.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		
	個 CP	一般安全教育	インドネシア	99/2/1~99/2/5	25.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		
69	個 CP	看護管理	ドミニカ	99/2/22~99/3/19	100.00	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		
	集団	文化財修復整備技術	ブータン 他9カ国	99/2/22~99/3/5	48.83	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	9人	9人	3/2 外人登録のため2:50まで
70	個 CP	看護	ケニア	99/3/1~99/3/26	95.00	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		
71	個 一般	蛇毒の治療剤開発	韓国	99/3/8~99/3/31	85.00	2	技術研修のための日本語第2分冊(漢字かな版)	1人		平成11年度へ継続
	個 CP	農業経済学	グイエトナム	99/3/8~99/3/16	35.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		
	個 CP	植物保護学	グイエトナム	99/3/8~99/3/16	35.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		
72	個 CP	果樹栽培	ラオス	99/3/15~99/3/31	60.00	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		平成11年度へ継続
73	個 CP	飼料保守管理	フィリピン	99/3/29~99/3/31	15.00	3	技術研修のための日本語第1分冊(漢字かな版)	1人		平成11年度へ継続
	個 CP	輪作体系化の畑作物生産	パラグアイ	99/3/29~99/3/31	15.00	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		平成11年度へ継続
	個 CP	大豆育種技術	パラグアイ	99/3/29~99/3/31	15.00	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		平成11年度へ継続
	個 CP	品質管理	イマーン	99/3/29~99/3/31	15.00	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	1人		平成11年度へ継続
	個 CP	維持管理	ベナン(2)	99/3/29~99/3/31	15.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	2人		平成11年度へ継続
74	集団	火山学・火山砂防工学	フィリピン(2) 他5カ国	99/3/29~99/3/31	15.00	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字版)	8人		平成11年度へ継続
75	個 特案	日墨交流計画	メキシコ(6)	99/3/30~99/3/31	10.00	2	技術研修のための日本語第1分冊(漢字かな版)	6人		平成11年度へ継続
76	個 特案	日墨交流計画	メキシコ(8)	99/3/30~99/3/31	10.00	3	技術研修のための日本語第1分冊(漢字かな版)	8人		平成11年度へ継続
77	個 特案	日墨交流計画	メキシコ(8)	99/3/30~99/3/31	10.00	3	技術研修のための日本語第2分冊(漢字かな版)	8人		平成11年度へ継続
78	個 特案	日墨交流計画	メキシコ(6)	99/3/30~99/3/31	10.00	3	技術研修のための日本語第1分冊(漢字かな版)	6人		平成11年度へ継続

## (9) 兵庫インターナショナルセンター

クラス 番号	受入形態 ※	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	10年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	集団	農業の利用と安全性(10年度)	ブラジル 他7カ国	98/4/1~98/4/10	40.時間	1	技術研修のための日本語 JAPANESE CONVERSATION 50 HOURS 1課~2.8課	8人	5人	
2	集団	バイオテクノロジー(10年度)	チャド 他7カ国	98/4/1~98/4/10	40.時間	1	技術研修のための日本語 JAPANESE CONVERSATION 50 HOURS 1課~2.8課	10人	10人	
3	集団	植物保護のための総合防除	インドネシア 他6カ国	98/6/10~98/6/19	40.時間	1	技術研修のための日本語 JAPANESE CONVERSATION 50 HOURS 1課~2.8課	7人		
4	集団	輸出入食品検査技術	ブラジル 他6カ国	98/8/19~98/8/28	40.時間	1	技術研修のための日本語 JAPANESE CONVERSATION 50 HOURS 1課~2.8課	8人	6人	
5	集団	技難防災	中国 他7カ国	98/8/26~98/9/4	40.時間	1	技術研修のための日本語 JAPANESE CONVERSATION 50 HOURS 1課~2.8課	8人		
6	集団	貿易促進のための指導者	バングラデシュ 他9カ国	98/9/9~9/9/18	35.時間	1	技術研修のための日本語 JAPANESE CONVERSATION 50 HOURS 1課~2.8課	10人		
7	集団	閉鎖性海域の環境管理技術	チリ 他5カ国	98/9/30~98/10/9	40.時間	1	技術研修のための日本語 JAPANESE CONVERSATION 50 HOURS 1課~2.8課	6人		
8	集団	食品微生物検査技術	アルゼンティン 他5カ国	99/1/20~99/1/29	37.5時間	1	技術研修のための日本語 JAPANESE CONVERSATION 50 HOURS 1課~2.8課	6人	6人	
9	一般特設	酸性雨のモニタリングと対策技術	中国 他8カ国	99/1/20~99/1/29	40.時間	1	技術研修のための日本語 JAPANESE CONVERSATION 50 HOURS 1課~2.8課	9人		
10	一般特設 国 特	医学リハビリテーション専門家研修 周産期診療技術	カンボディア 他4カ国 インドネシア 他1カ国	99/1/20~99/1/29	40.時間	1	技術研修のための日本語 JAPANESE CONVERSATION 50 HOURS 1課~2.8課	14人	5人	
11	一般特設	環境負荷物質分析技術	エジプト 他6カ国	99/2/17~99/2/26	40.時間	1	技術研修のための日本語 JAPANESE CONVERSATION 50 HOURS 1課~2.8課	7人	7人	
12	集団	食品におけるマイコトキシン検査技術	ブラジル 他6カ国	99/2/17~99/2/26	37.5時間	1	技術研修のための日本語 JAPANESE CONVERSATION 50 HOURS 1課~2.8課	7人	7人	
13	集団	バイオテクノロジー	コロンビア 他8カ国	1999/3/31	40(5+35)時間	1	技術研修のための日本語 JAPANESE CONVERSATION 50 HOURS 1課~2.8課	9人		

## (10) 中国国際センター

クラス 番号	受入形態 ※	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	10年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	国特	フィリピン初等中等理技科教育行政	フィリピン	なし	16.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(100時間習得用)		5人	(財)ひろしま国際センター
2	集団	火力発電	インドネシア 他10カ国	なし	12.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(100時間習得用) 1課~4課		8人	同上
3	一特	有用微生物の研究と応用	フィリピン 他2カ国	98.5.25~98.5.29	89.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(100時間習得用)	5人	4人	同上
4	一特	廃棄物処理総合対策技術	マレーシア 他8カ国	98.6.1~98.6.5	49.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(100時間習得用) 6課~12課	9人	5人	同上
5	一特	地方自治体行政実務	モルディブ 他5カ国	98.6.22~98.6.26	41.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(100時間習得用) 1課~5課	6人		同上
6	国特	マブREP中小企業振興	アルジェリア 他2カ国	98.6.22~98.6.26	41.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(100時間習得用) 1課~5課	7人		同上
7	集団	乾燥地水資源の開発と利用	ハイティ 他8カ国	98.8.24~98.8.28	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(100時間習得用) 1課~5課	10人		同上
8	一特	傾斜地域環境保全型農業	フィリピン 他4カ国	98.8.24~98.8.28	32.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(100時間習得用) 1課~8課	6人	6人	同上
9	一特	観光開発と環境保全	ブルネイ 他11カ国	98.8.24~98.8.28	32.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(100時間習得用) 1~8課	14人	4人	同上
10	一特	F水産と水産加工による生活技術開発	ミャンマー 他5カ国	98.8.31~98.9.4	49.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(100時間習得用) 1課~5課	11人	5人	同上
11	一特	公害防止行政	インドネシア 他6カ国	98.8.31~98.9.4	65.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(100時間習得用) 1課~5課	9人	5人	同上
12	集団	社会学教育行政	ミャンマー 他6カ国	98.9.7~98.9.11	41.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(100時間習得用) 1課~8課及び12課	13人	8人	同上
13	国特	ペルー観光産業育成計画指導者セミナー	ペルー	98.10.5~98.10.9	33.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(100時間習得用) 1課~5課	10人	2人	同上
14	国特	西アフリカ初等教育行政	カメルーン 他7カ国	98.10.12~98.10.16	39.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(100時間習得用) 1課~5課	10人	10人	同上
15	一特	持続的開発と環境資源管理	マレーシア 他11カ国	なし	20.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(100時間習得用)		7人	同上



クラス 番号	受入形態 ※	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	10年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課-課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
16	国特	南アフリカ理数科教員養成	南アフリカ	なし	6.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(100時間習得用)		3人	同上
17	一特	食品加工と保全技術	インドネシア 他6カ国	99.1.11~99.1.14	42.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(100時間習得用)	7人	7人	同上
18	一特	地域福祉施設を中心とした包括的高齢者ケア	マレーシア 他9カ国	99.1.11~99.1.14	38.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(100時間習得用)	13人	7人	同上
19	国特	南アフリカ開発のための教育行政	南アフリカ	なし	14.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(100時間習得用)		8人	同上
20	国特	南部アフリカ中小企業育成	ザンビア 他9カ国	99.1.18~99.1.22	39.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(100時間習得用)	10人	6人	同上
21	国特	上水道維持管理(中東)	イエメン 他3カ国	99.2.1~99.2.5	35.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(100時間習得用)	14人		同上
22	一特	地域発展開発のためのNGO-NPOの能力向上	フィリピン 他12カ国	99.3.29~99.3.31	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(100時間習得用)	10人		同上
23	一特	持続性における生物生産と環境保全	インドネシア 他6カ国	99.4.5~99.4.9	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(100時間習得用)	10人		

## (11) 九州国際センター

クラス 番号	受入形態 ※	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	10年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	集団	医薬品の効果判定セミナー	アルゼンティン 他5カ国	98/4/1~98/4/3	45.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	6人		KICで実施
2	集団	地域保健指導者	バングラデシュ 他10カ国	98/4/1~98/5/1	110.時間	3	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	12人		KICで実施
3	一般特設	海洋漁業生産管理技術	ベナン 他4カ国	98/4/1~98/4/17	65.時間	3	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	5人	8人	KICで実施
4	集団	歯学	中国 他12カ国	98/4/13~98/4/17	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	13人	16人	KICで実施
5	集団	プラントメンテナンス技術	バングラデシュ 他6カ国	98/5/11~98/5/15	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	7人	16人	KICで実施
6	集団	採炭・選炭技術	中国 他4カ国	98/5/18~98/5/22	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	5人	1人	KICで実施
7	国別特設	フィリピン地域計画官のための森林経営	フィリピン	98/5/18~98/5/22	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	10人		KICで実施
8	一般特設	プラント用機械保全部品	バングラデシュ 他6カ国	98/6/1~98/6/5	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	8人	19人	KICで実施
9	集団	鋼材の加工と加工特性	ブラジル 他7カ国	98/6/8~98/6/12	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	8人	12人	KICで実施
10	集団	産業環境対策	ブラジル 他6カ国	98/6/15~98/6/19	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	7人	10人	KICで実施
11	集団	設備診断技術	アルゼンティン 他7カ国	98/6/29~98/7/3	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	8人	16人	KICで実施
12	集団	自動制御	バングラデシュ 他5カ国	98/7/13~98/7/17	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	6人	11人	KICで実施
13	集団	消火技術	ブータン 他8カ国	98/7/13~98/7/24	45.時間	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	9人	9人	KICで実施
14	集団	産業廃水処理技術	ブラジル 他7カ国	98/7/27~98/7/31	24.5時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	8人	20人	KICで実施
15	集団	小児麻痺根絶計画の理論と実際	バングラデシュ 他9カ国	98/7/28~98/7/31	8.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	11人	12人	KICで実施

クラス 番号	受入形態 ※	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	10年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
16	集団	産業医学	ブラジル 他10カ国	98/8/10~98/8/14	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	12人	32人	KICで実施
17	集団	通信線路技術指導者育成	ブラジル 他8カ国	98/8/17~98/9/4	75.時間	3	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	9人	10人	KICで実施
18	集団	地熱エネルギーアドバンス	中国 他9カ国	98/8/17~98/8/21	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	10人	19人	KICで実施
19	集団	乳児死亡率改善対策	ブラジル 他10カ国	98/8/24~98/8/28	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	11人		KICで実施
20	集団	生活排水対策	ブラジル 他7カ国	98/8/31~98/9/4	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	10人	13人	KICで実施
21	集団	魚類防疫・環境管理	チリ 他5カ国	98/8/31~98/9/11	50.時間	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	6人	18人	KICで実施
22	集団	大気汚染源モニタリング実習	ブラジル 他7カ国	98/9/7~98/9/11	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	9人	8人	KICで実施
23	集団	石炭資源開発・利用	中国 他4カ国	98/9/21~98/9/25	20.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	5人	7人	KICで実施
24	集団	農業人口における保健対策	バングラデシュ 他7カ国	98/10/5~98/10/9	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	8人		KICで実施
25	集団	生産性向上技術	中国 他7カ国	98/10/19~98/10/23	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	8人	14人	KICで実施
26	集団	油圧とメカトロニクス	ブラジル 他7カ国	98/11/2~98/11/6	20.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	8人	19人	KICで実施
27	集団	感染症診断の技術と管理	アルゼンティン 他9カ国	98/11/16~98/11/27	45.時間	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	10人	1人	KICで実施
28	個別特設	パレスチナ地域保健	ジョルダン 他2カ国	98/11/24~98/11/27	19.5時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	6人		KICで実施
29	集団	工場搬送システム	バハレーン 他5カ国	98/11/30~98/12/4	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	6人	7人	KICで実施
30	集団 一般特設	廃棄物処理技術 病院経営・財務管理	カンボディア 他11カ国	99/1/18~99/1/22	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	12人	16人	KICで実施

クラス 番号	受入形態 ※	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	10年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
31	集団	保全管理	バングラデシュ 他9カ国	99/1/18~99/1/22	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	10人	19人	K I Cで実施
32	国別特設	南アフリカ溶接技術	南アフリカ	99/1/18~99/1/22	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	10人	4人	K I Cで実施
33	一般特設	通信線路保全技術	ブータン 他8カ国	99/1/25~99/1/29	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	10人	12人	K I Cで実施
34	集団	設備のリノベーション	バングラデシュ 他6カ国	99/2/22~99/2/26	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	9人	31人	K I Cで実施
35	一般特設	非破壊検査技術	チリ 他7カ国	99/3/1~99/3/5	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	8人	20人	K I Cで実施
36	集団	医薬品の効果判定セミナー	ブラジル 他5カ国	99/3/29~99/4/2	15.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	6人		K I Cで実施
37	集団	地球保健指導者	バングラデシュ 他10カ国	99/3/29~99/4/30	15.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	11人		K I Cで実施
38	国別特設	トルコ省エネルギー及び エネルギー管理	トルコ	99/3/31~99/4/6	5.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	5人		K I Cで実施
39	集団	熱帯医学研究	インドネシア 他7カ国	99/1/19~99/1/27	35.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	9人		K I C外で実施
40	国別特設	アセアン地域振興行政セミナー	インドネシア 他5カ国	99/1/18~99/1/29	52.5時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	12人		K I Cで実施
41	集団	エネルギー管理	ブラジル 他4カ国	99/1/25~99/1/29	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	6人	6人	K I Cで実施
42	国別特設	カリコム地域観光振興	アンティグア 他8カ国	99/3/19~99/3/31	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字)	10人		K I Cで実施

## (12) 沖縄国際センター

クラス 番号	受入形態 ※	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	10年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課～課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	集団	植物検疫(ミバエ類殺虫技術)	アルゼンチン 他4カ国	98/4/27～98/6/5	132.5時間	2	技術研修のための日本語第1分冊 1課～15課	5人	0人	
2	集団	熱帯農林資源の有効利用	コロンビア 他4カ国	98/4/27～98/6/5	131.25時間	2	技術研修のための日本語第1分冊 1課～15課	5人	0人	
3	集団	公衆衛生及び環境汚染分析技術者	バングラデシュ 他3カ国	98/6/8～98/7/17	147.5時間	2	技術研修のための日本語第1分冊 1課～15課	6人	0人	
4	集団	森林土壌	中国 他3カ国	98/8/3～98/8/14	50時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 抜粋	6人	0人	
5	集団	臨床看護実務	エジプト 他4カ国	98/8/3～98/10/2	212.5時間	2	技術研修のための日本語第1分冊 1課～15課 技術研修のための日本語第2分冊	5人	0人	継続あり 98/10/6～98/12/21 於：春日観光ホテル(具志川市)
6	一般特設	亜熱帯地域作物栽培(野菜)	中国 他4カ国	98/9/7～98/10/2	88.75時間	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 技術研修のための日本語第2分冊	6人	0人	

(13) 四国支部

クラス 番号	受入形態 ※	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	10年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	集団	資源管理型漁業	ブラジル 他7カ国	98/5/12~98/5/25	60.時間	2	はじめのいっば にはんご4.5じかん	8人		高知大学で実施
2										
3										
4										
5										



## IX 特別案件・施設整備調査団派遣実績



1. 特別案件調査

No	案件名	派遣国	概要	団員氏名	担当業務	所属先・職位(当時)	派遣期間
1	日・アセアン総合人材育成計画推進に係る現地調査	ヴェトナム インドネシア	ASEAN総合人材育成計画の方向性につき、両国関係機関に説明するとともに、両国への協力の重点課題につき協議を行う。	檀 信人	団長/総括	外務省経済協力局技術協力課長	1993/04/12 ~ 04/16
2	教育・人造り・環境及び医療分野要請背景調査	サウディ・アラビア	平成9年度3月に派遣した特別案件調査で、サウディ国側の研修及び専門家派遣(教育・環境・医療分野)の具体的な内容について同国の関係者と協議を行う。	辰見 石夫 大島 義也 川野辺 創	団長/総括 協力計画 教育分野	国際協力事業団研修事業部研修第三課長 国際協力事業団企画部地域第三課課長 文部省学術国際局教育文化交流室係長	1993/05/21 ~ 05/27
3	アフリカ特設(水資源管理)	ザンビア マラウイ	無償資金協力事業関連として実施されるアフリカ特設「水資源管理」研修コース(98年9月開始)に関し、供与機材や施設の現状及び今後の開発計画の確認を通して特に重点的に研修が求められている分野を調査すると共に、研修員となる人材の状況を確認し、ニーズや研修員に合致したコース設定を行う。	高村 弘毅 丸尾 祐治 定本 ゆとり	総括 技術アドバイザー 研修計画	立正大学地球環境科学部教授 国際協力事業団国際協力総合研究所国際協力専門員 国際協力事業団東京国際研修センター研修第二課職員	1998/05/23 ~ 06/07
4	NGOとの連携による村落開発特別案件調査	フィリピン ネパール	NGOと連携した研修コース(98年11月開始)の実施は初めてであり、相手国政府、在外公館の協力と理解を得る必要がある。本調査は現地NGOをパートナーとする可能性の調査も兼ねている。現地調査により、参加NGO団体の技術協力への理解、事前のコース理解が深まるとともに、コースのカリキュラムを作成し、JICAプロジェクトの視察によりNGOの技術理解を深める。	小野 英男 長瀬 真吾 平田 哲 中田 豊一 森野 達也	総括 研修計画 企画 カリキュラム策定 技術指導	国際協力事業団大阪国際センター所長 国際協力事業団大阪国際センター業務課職員 関西NGO協議会議長 立命館大学非常勤講師 (財)PHD協会総主事代行	1998/06/21 ~ 07/07
5	職業訓練分野	ヴェトナム	インドシナ各国が抱える共通の人材育成及び技術レベルの実態とニーズを把握すると共に、新規の国別特設コース、地域特設コースの案件形成に係る調査を行うことを目的とする。	川角 昭夫 木山 正博 三好 克哉 府川 操	総括 職業訓練プログラム 研修計画 通訳	雇用促進事業団職業能力開発指導部国際協力課長 雇用促進事業団職業能力開発指導部国際協力課専門員 国際協力事業団研修事業部管理課職員 (財)日本国際協力センター研修監理員	1998/07/06 ~ 07/15
6	空港管理者研修(大洋州)	バブア・ニューギニア ソロモン諸島 シンガポール	平成10年度地域特設「空港管理EIT」(第3四半期開始)の実施に際し、現地の実情(ニーズ)を把握し、コース目的を明確化することを目的とする。併せてシンガポールがDB支援の下実施している同種のセミナー内容を確認し、JICA実施の参考にするとともに差別化を図る。	友部 秀器 南 忠行 伊藤 達也 井上 武	総括 空港行政 空港維持運営 研修企画	国際協力事業団東京国際研修センター研修第二課課長 運輸省航空局飛行場部計画課情報係長 運輸省航空局飛行場部計画課計画第三係長 国際協力事業団東京国際研修センター研修第二課職員	1998/07/13 ~ 07/24
7	南米地域「都市廃棄物処理技術」	ボリビア コロンビア	平成10年度より「ボリビア・コロンビア」を対象とした都市廃棄物処理の研修コースの開始(第3四半期)を予定しており、対象国の現状を踏まえた適切なカリキュラムの構築が重要であるものの両国における廃棄物処理の現状やどのような技術移転が求められているかについて十分な情報がなく、効果的な研修プログラム策定に必要な研修のニーズの確認を目的とする。	田中 研一 小松 隆雄 堀本 隆保	団長・総括 廃棄物処理 業務調整	国際協力事業団国際協力総合研究所国際協力専門員 名古屋市環境事業局企画調整主査 国際協力事業団名古屋国際研修センター研修課	1998/08/08 ~ 08/23
8	中東地域「上水道維持管理」	シリア レバノン ヨルダン	対象国の上水道維持管理と人材育成の状況を把握するとともに、コース(99年1月開始)への要望事項を聴取し、当該国の研修ニーズに即した研修計画を作成することを目的としている。研修実施機関の呉市はJICA事業への参加は初回であるが、本調査団の派遣により研修ニーズに即した研修コースの実施が可能になることは勿論であるが、日本人講師が直接現場を視察し技術者と意見交換することで、日本人関係者の国際理解が進み円滑な研修実施の促進に資することも期待される。JICA事業の地方展開の好例となる。	岩堀 春雄 兼森 敏明 迫田 誠 片山 弘倫	総括 上水道計画 維持管理 研修計画	国際協力事業団国際協力総合研究所国際協力専門員 呉市水道局工務部浄水課 呉市水道局業務部経理課 国際協力事業団中国国際センター業務課	1998/08/21 ~ 09/06

No	案件名	派遣国	概要	団員氏名	担当業務	所属先・職位(当時)	派遣期間
9	土地区画整理事業	コロンビア	平成10年度新設のコロンビア国別特設「土地区画整理」コース開設(第3四半期)に先駆け、現地調査を通じ、コロンビアの抱える問題、技術レベルの実態とニーズを把握することにより、効果的な研修コースの実施を目的とする。	山田 暁 柴田 博之 三坂 孝則	研修計画 総括 技術計画	国際協力事業団北海道国際センター(帯広)業務課教員 帯広市役所都市部活性化推進室駅周辺区画整理課整備係長 帯広市都市開発部宅地開発課開発指導係長	1998/08/28 ~ 09/07
10	周産期診療技術	インドネシア フィリピン	本研修コース(99年1月開始)は、産婦人科、新生児外科、麻酔科と複数の診療科目が関係するところ、効果・効率的な本研修コースの運営を図るため、研修ニーズおよび技術水準などに関し、現地調査を実施し、54年にわたる受入方針(案)ならびに実施要領(案)を策定する。	大橋 正伸 連 利博 横谷 貴美絵	総括 技術指導 業務調整	兵庫県立こども病院周産期医療センター産科部長 兵庫県立こども病院外科部長 (財)日本国際協力センター兵庫支所研修監理員	1998/08/30 ~ 09/05
11	アフリカ電話線路設置外施設技術者養成	ザンビア エチオピア	アフリカ地域における電気通信分野の現状、問題点を把握し、研修コースカリキュラム策定に資すると共に各国の研修ニーズの把握することを目的とする。	青木 滋樹 松元 隆	団長/総括/電気通信分野 研修計画/業務調整	国際協力事業団国際協力専門員 国際協力事業団九州国際センター業務課教員	1998/10/03 ~ 10/17
12	地球がん予防対策	グアテマラ ブラジル	平成10年度より「地域がん予防対策」研修コースの開始(99年3月)を予定しており、本研修コースを立ちあげるにあたり、割当予定国の中でもがん対策の進んでいるブラジルと取り組みの遅れているグアテマラにおけるがん予防活動の実状を把握することにより、ニーズに即した研修プログラムを策定することを目的とする。	田島 和雄 五月女 淳	総括 研修計画	愛知県がんセンター研究所疫学部長 国際協力事業団名古屋国際研修センター研修課	1998/12/07 ~ 12/19
13	ブラジルCS「マイコトキシン検査技術」	ブラジル	平成10年度より新規実施予定であった「ブラジルCS「マイコトキシン検査技術」」の研修員受入にあたり相互に見解の相違が見られた。本コースはCSコースでもあることから、研修内容をより一層相手国側のニーズ及び技術水準に合致させ、充実した成果を得る必要があるとの関係者総意のもと、今一度相手国側の現場及び関係諸機関に対する要望調査の実施が望ましいとの結論に達した。本コースの3年間の実施を通じた具体的目標、それに合致する研修計画及び実施要領を策定するにあたり、最新情報の収集に努め、効果・効率的な研修実施を図る。	柳 寛也 芳澤 宅實 田中 敏嗣 中島 正博 澤地 真	研修計画 総括 技術指導(アフラトキシン) 技術指導(オクラトキシン) 調査企画	国際協力事業団兵庫国際センター職員 香川大学農学部生物資源食糧化学科 神戸市環境保健研究所食品化学部主幹 名古屋衛生研究所食品部研究員 国際協力事業団兵庫国際センター所長	1999/03/20 ~ 03/28

\*1の調査団については平成9年度(4/9~4/16)に実施されているが団長のみ平成10年度予算のため標記した。

## 2. 施設整備調査

No	案件名	派遣国	概要	氏名	担当業務名	所属先・職位(当時)	派遣期間
1	インドシナ「実用的農業技術普及システム」 ベトナム「農村開発」	ラオス ベトナム	インドシナ3国における農業技術開発にかか る試験研究体制、技術普及体制に関する詳細 調査を通じ当該国が抱えている問題点を明確 にすることにより、農民に対する農業技術の サポート体制の充実を目指す実用的農業技術 の移転手法の習得に焦点を当てた研修コース 策定を検討することを目的とする。併せて平 成10年度新設(99年2月開始)のベトナム 国特「農村開発」コース開設に先駆け、現地 調査を通じ、問題点、技術レベルの実態と ニーズを把握することにより、効果的な研修 コースの実施を目的とする。	晋川 眞 利光 浩三 櫻井 文海 有澤 政義	研修計画 総括 技術指導 技術指導	国際協力事業団 筑波国際センター業務二課 職員 国際協力事業団 筑波国際センター 業務第二課 課長 (財)日本国際協力センター 筑波支所 主任研修指導員 東京農業大学 元客員研究員	1999/3/7 ~ 03/20









JICA